

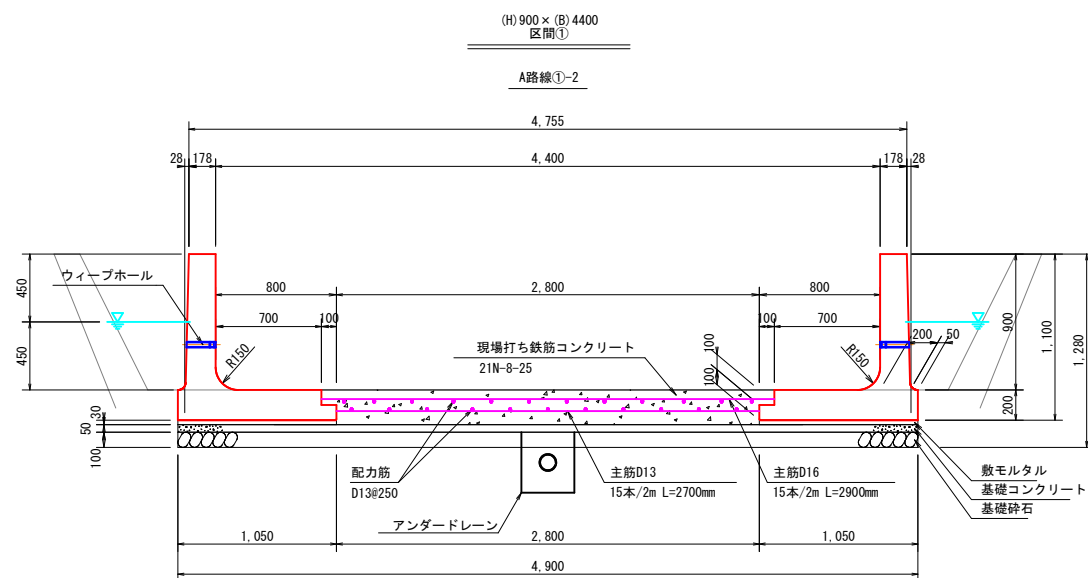
図 面 目 録

北条用水路改修工事（6工区）

図面番号	図 面 の 名 称	枚 数	備 考
1	縦 断 平 面 図	1	
2	水 路 工 標 準 断 面 図	2	
3	付 帯 工 標 準 断 面 図	1	
4	横 断 面 図	2	
5	上 部 擁 壁 耐 震 工 平 面 図	1	
6	上 部 擁 壁 耐 震 工 構 造 図	2	
7	小 口 止 工 構 造 図	1	
8	洗 い 場 工 構 造 図	1	
9	仮 設 図	1	
10	L 形 水 路 平 面 割 付 図	2	参考図
11	L 形 水 路 製 品 数 量 表	1	参考図
12	L 形 水 路 製 品 図 (A 路 線 ① -1)	1	参考図
13	L 形 水 路 配 筋 図 (A 路 線 ① -1)	1	参考図
14	L 形 水 路 製 品 図 (A 路 線 ① -2)	1	参考図
15	L 形 水 路 配 筋 図 (A 路 線 ① -2)	1	参考図
16	鉄 筋 挿 入 工 ・ 薬 液 注 入 工 計 画 平 面 図	1	参考図
17	薬 液 注 入 標 準 断 面 図	1	参考図
18	鉄 筋 挿 入 工 計 画 図	1	参考図
19	横 引 き 工 法 平 面 ・ 断 面 図	1	参考図
合計		23	

水路工標準断面図 (1/2)

S=1:25



現場打ち鉄筋数量表 (A路線①-2) (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D16	1.560	2,900	4,524	75	339.30	
主筋	D13	0.995	2,700	2,687	75	201.53	
配力筋	D13	0.995	9,880	9,831	23	226.11	
計					D13	427.64	
					D16	339.30	

設計条件表 (A路線①-2)

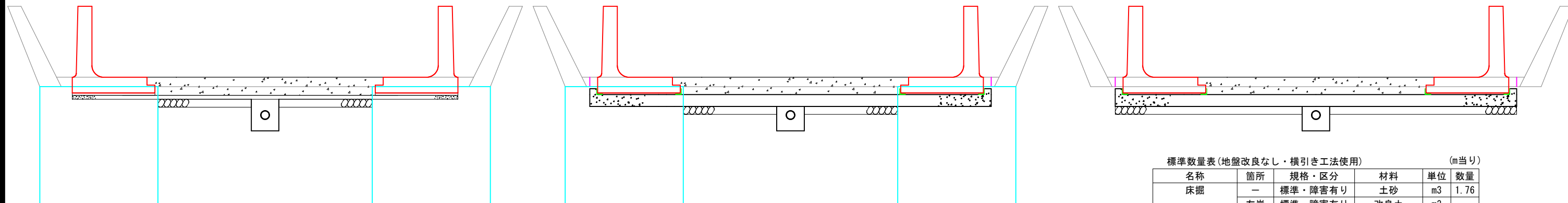
項目	単位	数値
住宅荷重 (左側)	kN/m ²	20.0
積雪荷重	kN/m ²	3.0
水平荷重 (水路天端)	kN/m	2.0 (19.0)
単位体積質量	鉄筋コンクリート	kN/m ³ 24.5
	土	kN/m ³ 18.0
許容応力度	コンクリートの設計基準強度	N/mm ² 35.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ² 12.0 (18.0)
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ² 0.50 (0.75)
	鉄筋引張応力度 (SD295A同等以上)	N/mm ² 157.0 (264.0)
裏込め土の内部摩擦角	—	φ=25°
地下水位	—	内空高/2
浮上に対する安全率	—	1.1
設計水平震度	—	0.13

※ () 内の数値は地震時を示す。

地盤改良あり・横引き工法不使用 (参考図)

地盤改良あり・横引き工法使用 (参考図)

地盤改良なし・横引き工法使用 (参考図)



標準数量表 (地盤改良あり・横引き工法不使用) (m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床掘	—	標準・障害有り	土砂	m ³	0.67
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.17
	右岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.17
	ドレーン	標準・障害有り	土砂	m ³	0.14
基面整正	—	—	—	m ²	4.90
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³	0.25
基礎碎石	—	t=100mm	RC-40	m ²	2.37
底板Co	底板	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ³	0.66
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度碎石4号	m	2.00
アンダードレーン	底板	350×400	単粒度碎石4号	m	1.00
Co取壊し	—	無筋	—	m ³	0.59
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

標準数量表 (地盤改良あり・横引き工法使用) (m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床掘	—	標準・障害有り	土砂	m ³	0.92
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.30
	右岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.30
	ドレーン	標準・障害有り	土砂	m ³	0.11
基面整正	—	—	—	m ²	5.10
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³	0.78
基礎碎石	—	t=100mm	RC-40	m ²	2.37
底板Co	底板	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ³	0.64
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度碎石4号	m	2.00
アンダードレーン	底板	350×400	単粒度碎石4号	m	1.00
Co取壊し	—	無筋	—	m ³	0.61
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

標準数量表 (地盤改良なし・横引き工法使用) (m当り)

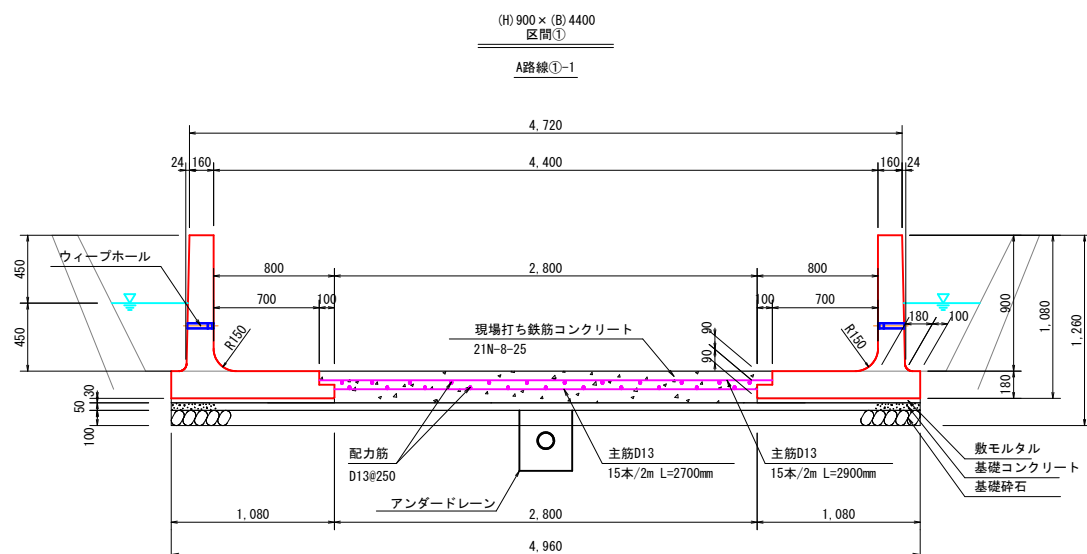
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床掘	—	標準・障害有り	土砂	m ³	1.76
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	—
	右岸	標準・障害有り	改良土	m ³	—
	ドレーン	標準・障害有り	土砂	m ³	0.11
基面整正	—	—	—	m ²	5.10
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³	0.78
基礎碎石	—	t=100mm	RC-40	m ²	4.75
底板Co	底板	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ³	0.64
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度碎石4号	m	2.00
アンダードレーン	底板	350×400	単粒度碎石4号	m	1.00
Co取壊し	—	無筋	—	m ³	0.61
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

路線名	A路線	
北条用水路改修工事 (6工区)		
図名	水路工標準断面図 (1/2)	
位置	倉吉市巖城	
縮尺	S=1/25	単位 M, MM
図号	2-1	
令和8年度施行 鳥取県		
鳥取県中部総合事務所		

A3印刷時は縮尺を1/2倍すること

水路工標準断面図 (2/2)

S=1:25



現場打部鉄筋数量表 (A路線①-1)

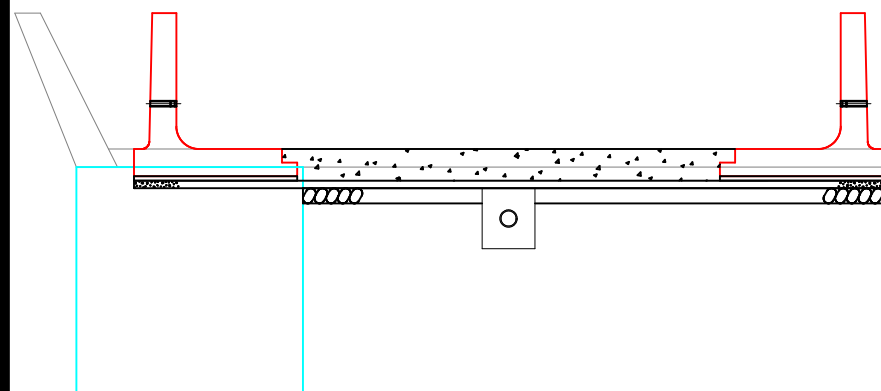
種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	2,900	2.886	75	216.45	
主筋	D13	0.995	2,700	2.687	75	201.53	
配力筋	D13	0.995	9,880	9.831	23	226.11	
計					D13	644.09	

設計条件表 (A路線①-1)

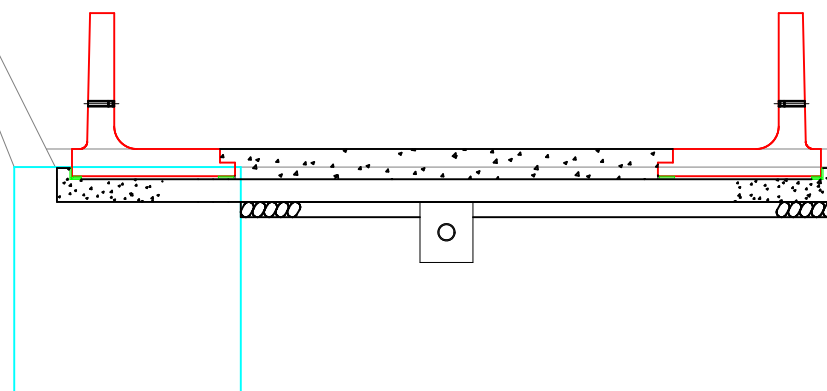
項目	単位	ケース1	ケース2	ケース3
		数値	数値	数値
群集荷重	kN/m ²	—	—	3.0
自動車+圧雪荷重	kN/m ²	8.0 (右側)	—	—
住宅荷重	kN/m ²	20.0 (左側)	20.0	—
積雪荷重	kN/m ²	3.0	3.0	3.0
水平荷重 (水路天端)	左側	kN/m 6.0 (9.0)	5.0 (11.0)	7.0 (15.0)
	右側	kN/m 4.0 (4.0)	10.0 (16.0)	4.0 (13.0)
単位体積質量	鉄筋コンクリート	kN/m ³ 24.5	24.5	24.5
	土	kN/m ³ 18.0	18.0	18.0
許容応力度	コンクリートの設計基準強度	N/mm ² 35.0	35.0	35.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ² 12.0 (18.0)	12.0 (18.0)	12.0 (18.0)
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ² 0.50 (0.75)	0.50 (0.75)	0.50 (0.75)
	鉄筋引張応力度 (SD295A同等以上)	N/mm ² 157.0 (264.0)	157.0 (264.0)	157.0 (264.0)
裏込め土の内部摩擦角	—	φ=25°	φ=25°	φ=25°
地下水位	—	内空高/2	内空高/2	内空高/2
浮上に対する安全率	—	1.1	1.1	1.1
設計水平震度	—	0.13	0.13	0.13

※()内の数値は地震時を示す。

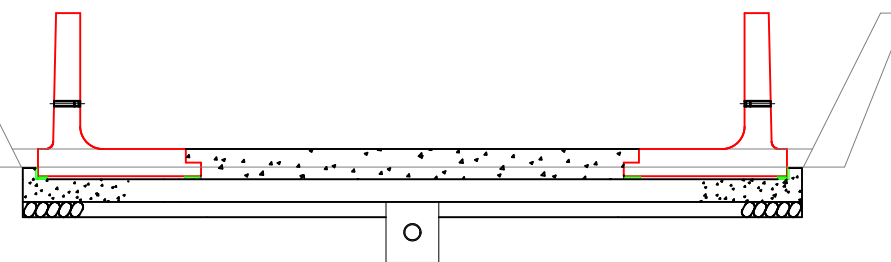
左岸地盤改良あり・右岸地盤改良なし・横引き工法不使用 (参考図)



左岸地盤改良あり・右岸地盤改良なし・横引き工法使用 (参考図)



地盤改良なし・横引き工法使用 (参考図)



標準数量表 (地盤改良なし・横引き工法使用)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床掘	—	標準・障害有り	土砂	m ³	1.81
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	—
	右岸	標準・障害有り	改良土	m ³	—
基面整正	—	—	—	m ²	5.16
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³	0.79
基礎砕石	—	t=100mm	RC-40	m ²	4.81
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ³	0.58
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	底版	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
Co取壊し	—	無筋	—	m ³	0.62
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

標準数量表 (左岸地盤改良あり・右岸地盤改良なし・横引き工法不使用)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床掘	—	標準・障害有り	土砂	m ³	1.03
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.16
	右岸	標準・障害有り	改良土	m ³	—
基面整正	—	—	—	m ²	4.96
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³	0.25
基礎砕石	—	t=100mm	RC-40	m ²	3.49
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ³	0.61
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	底版	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
Co取壊し	—	無筋	—	m ³	0.60
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

標準数量表 (左岸地盤改良あり・右岸地盤改良なし・横引き工法使用)

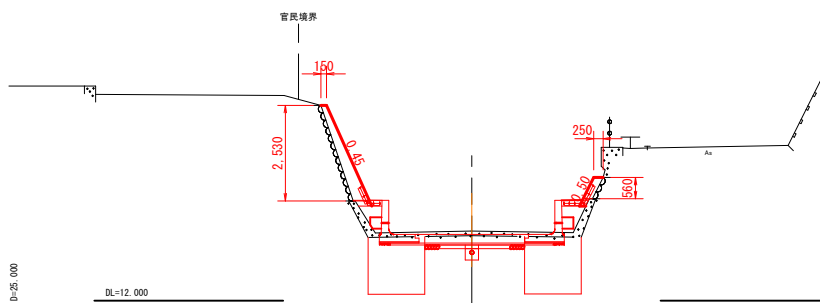
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床掘	—	標準・障害有り	土砂	m ³	1.41
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.28
	右岸	標準・障害有り	改良土	m ³	—
基面整正	—	—	—	m ²	5.16
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³	0.79
基礎砕石	—	t=100mm	RC-40	m ²	3.59
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ³	0.58
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	底版	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
Co取壊し	—	無筋	—	m ³	0.62
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

路線名	A路線	
北条用水路改修工事 (6工区)		
図名	水路工標準断面図 (2/2)	
位置	倉吉市巖城	
縮尺	S=1/25	単位 M, MM
図号	2-2	
令和8年度施行 鳥取県		
鳥取県中部総合事務所		

A3印刷時は縮尺を1/2倍すること

ANO. 5+42.00

GH=13.840
FH=13.755
(今回施工)

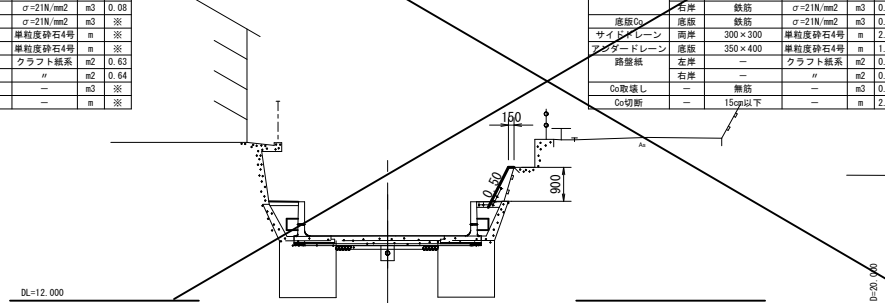


数量表 (ANO. 5+42.00) ※は水路工標準断面図の標準数量表による

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	※
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	※
埋戻	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.19
	右岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.24
基礎修正	—	—	—	m ²	※
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	※
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.08
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	※
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	※
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	※
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.64
Co取壊し	—	—	—	m	※
Co切断	—	15cm以下	—	m	※

ANO. 7+10.00

GH=13.710
FH=13.718

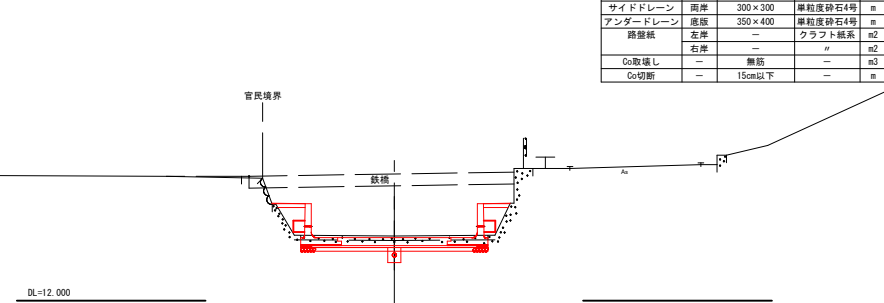


数量表 (ANO. 7+10.00)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	0.69
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.14
埋戻	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.15
	右岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.33
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	2.35
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.05
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.61
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.75
Co取壊し	—	—	—	m	0.60
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

ANO. 8+20.00

GH=13.710
FH=13.667
(今回施工)

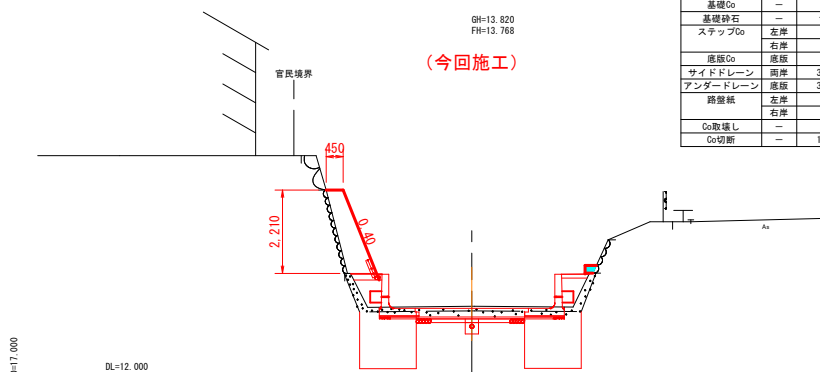


数量表 (ANO. 8+20.00) ※は水路工標準断面図の標準数量表による

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	※
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.28
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.28
	右岸	構造物周辺	改良土	m ³	※
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	2.35
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.03
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.61
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.75
Co取壊し	—	—	—	m	0.65
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

ANO. 5+17.00

GH=13.820
FH=13.768
(今回施工)

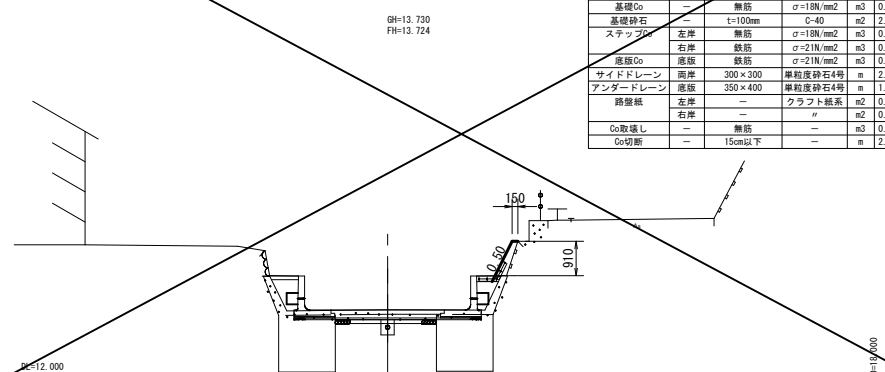


数量表 (ANO. 5+17.00) ※は水路工標準断面図の標準数量表による

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	※
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	※
埋戻	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	※
	右岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.31
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	2.35
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.07
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.08
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.63
Co取壊し	—	—	—	m	0.68
Co切断	—	15cm以下	—	m	※

ANO. 7

GH=13.730
FH=13.724

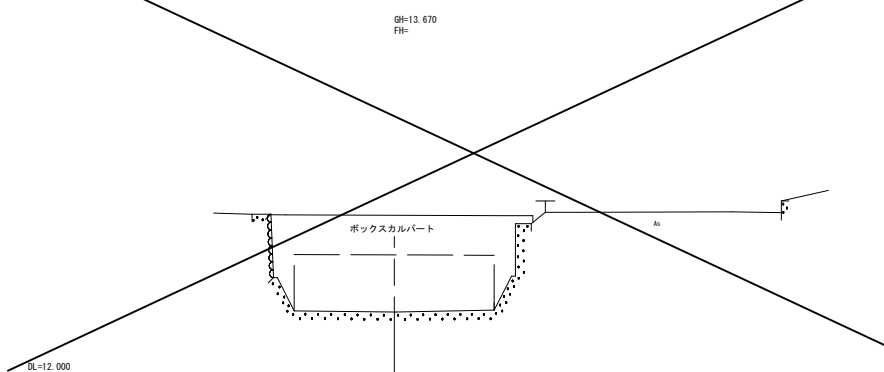


数量表 (ANO. 7)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	0.61
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.14
埋戻	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.17
	右岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.32
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	2.33
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.07
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.61
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.71
Co取壊し	—	—	—	m	0.57
Co切断	—	15cm以下	—	m	0.60
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

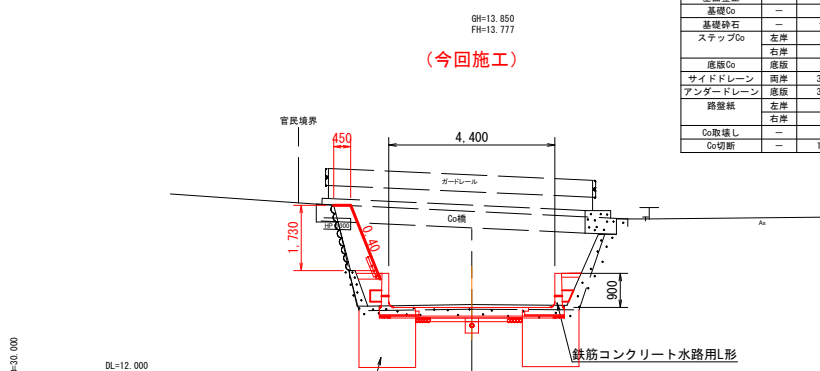
ANO. 8

GH=13.670
FH=



ANO. 5

GH=13.850
FH=13.777
(今回施工)

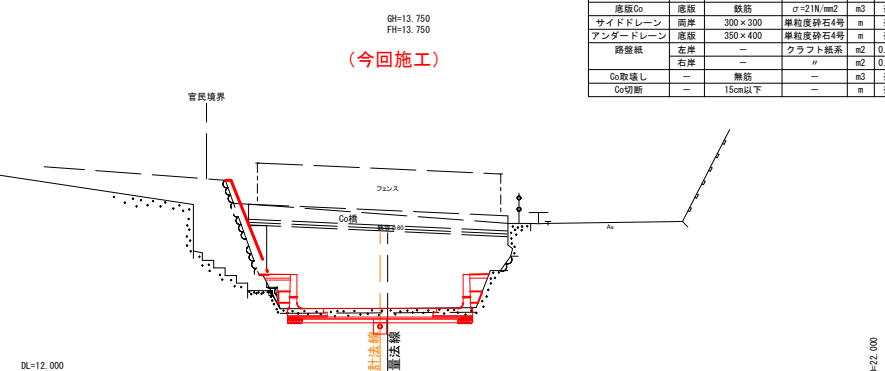


数量表 (ANO. 5) ※は水路工標準断面図の標準数量表による

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	※
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	※
埋戻	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	※
	右岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.26
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	※
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.05
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.08
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	※
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	※
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.63
Co取壊し	—	—	—	m	0.47
Co切断	—	15cm以下	—	m	※

ANO. 6

GH=13.750
FH=13.750
(今回施工)

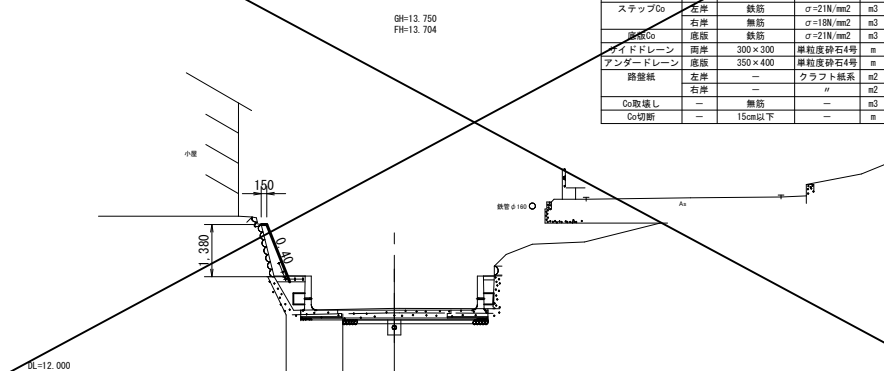


数量表 (ANO. 6) ※は水路工標準断面図の標準数量表による

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	※
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.28
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.16
	右岸	構造物周辺	改良土	m ³	※
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	0.05
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.05
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.05
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	※
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	※
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.68
Co取壊し	—	—	—	m	0.47
Co切断	—	15cm以下	—	m	※

ANO. 7+32.00

GH=13.750
FH=13.704



数量表 (ANO. 7+32.00) ※は水路工標準断面図の標準数量表による

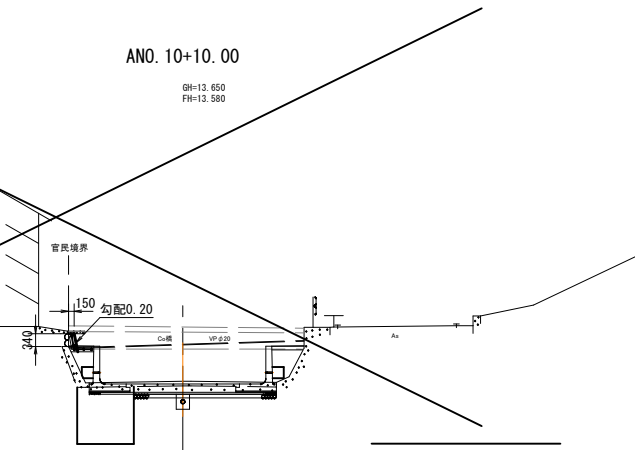
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
床底	—	標準・障害有り	土砂	m ³	1.64
	左岸	標準・障害有り	改良土	m ³	0.30
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m ³	0.30
	右岸	構造物周辺	改良土	m ³	0.12
基礎修正	—	—	—	m ²	4.61
	基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm ²	m ³
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m ²	3.50
	ステップCo	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.03
	右岸	鉄筋	σ=21N/mm ²	m ²	0.61
サイドレール	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダーレール	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m ²	0.14
Co取壊し	—	—	—	m	0.60
Co切断	—	15cm以下	—	m	2.00

※ステップコンクリートは表面排水のため1.5%の勾配を設けること
※上部擁壁の耐震コンクリートは別途計上する
※地盤改良の断面が入っていない横断は、改良を行わない箇所である
改良区間は別図「薬液注入計画平面図」を参照

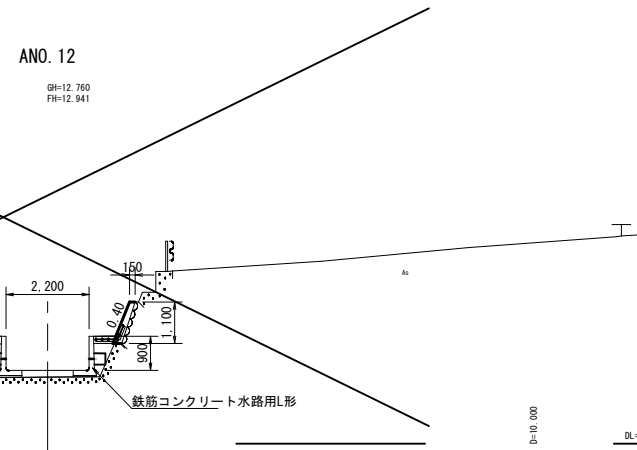
(ANO. 5~ANO. 8+20.00) A3(50%縮小) S=1:200

路線名	A路線
北条用水路改修工事(6工区)	
図名	横断面図
位置	倉吉市蔵城地内
縮尺	S=1:100 単位 m
図号	4-1
令和8年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所	

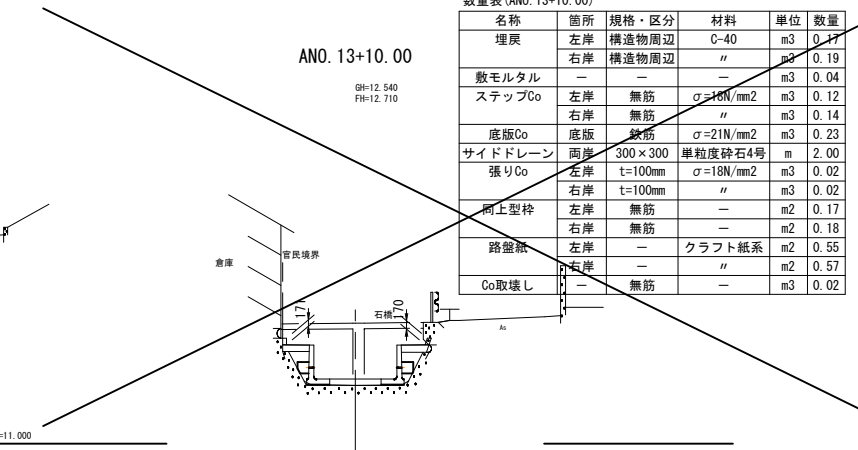
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	標準・障害有り	土砂	m3	1.13
埋戻	右岸	標準・障害有り	改良土	m3	0.23
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m3	0.24
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.40
基礎整正	—	—	—	m2	4.61
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.25
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m2	3.43
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.07
ステップCo	右岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.09
底版Co	左岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.63
底版Co	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.63
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.60
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.82
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.60
Co切替	—	15cm以下	—	m	2.00



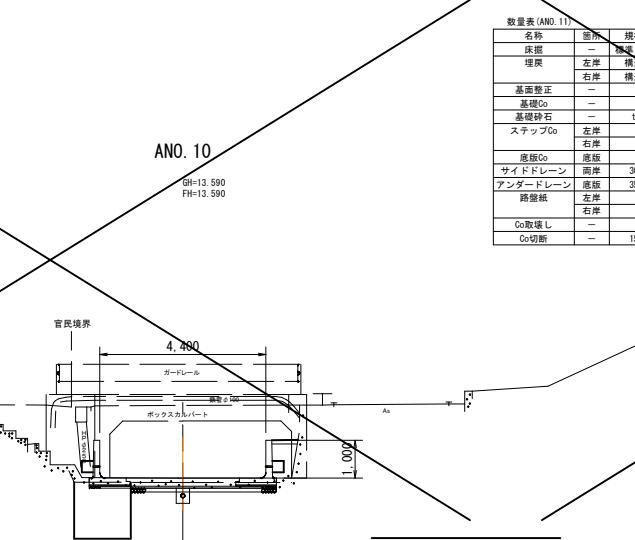
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	構造物周辺	C-40	m3	0.18
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.20
敷モルタル	—	—	—	m3	0.05
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.15
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.11
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.25
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
張りCo	左岸	t=100mm	σ=18N/mm2	m3	0.01
張りCo	右岸	t=100mm	〃	m3	—
同上型枠	左岸	無筋	—	m2	0.11
同上型枠	右岸	無筋	—	m2	—
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.57
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.55
Co取壊し	—	無筋	—	m3	—



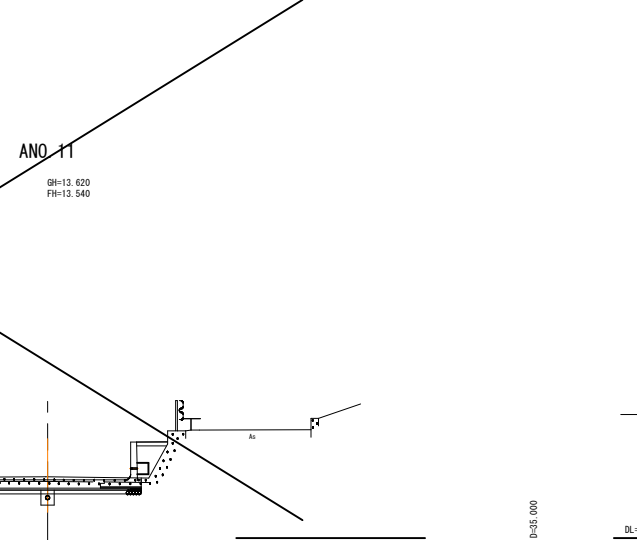
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	構造物周辺	C-40	m3	0.17
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.19
敷モルタル	—	—	—	m3	0.04
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.12
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.14
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.23
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
張りCo	左岸	t=100mm	σ=18N/mm2	m3	0.02
張りCo	右岸	t=100mm	〃	m3	0.02
同上型枠	左岸	無筋	—	m2	0.17
同上型枠	右岸	無筋	—	m2	0.18
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.55
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.57
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.02



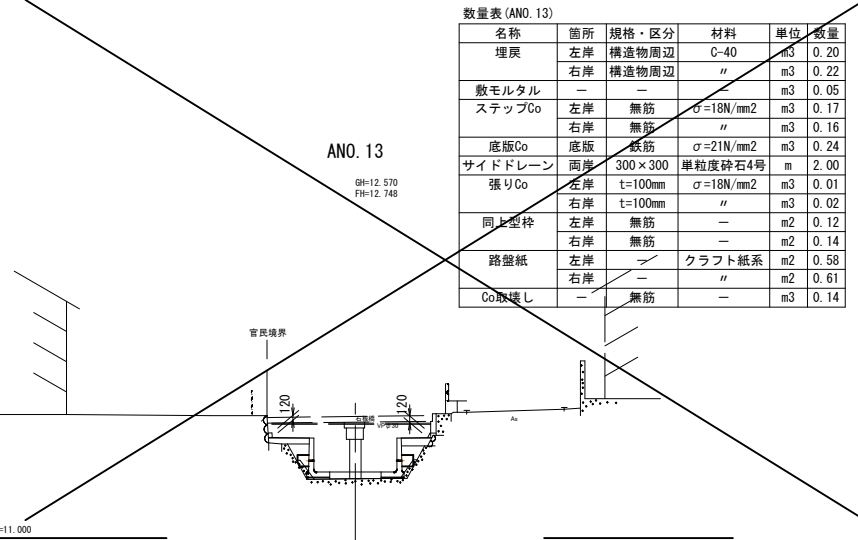
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	標準・障害有り	土砂	m3	0.93
埋戻	右岸	標準・障害有り	改良土	m3	0.17
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m3	—
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.44
基礎整正	—	—	—	m2	4.61
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.25
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m2	3.51
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	—
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.07
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.63
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.60
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.78
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.60
Co切替	—	15cm以下	—	m	2.00



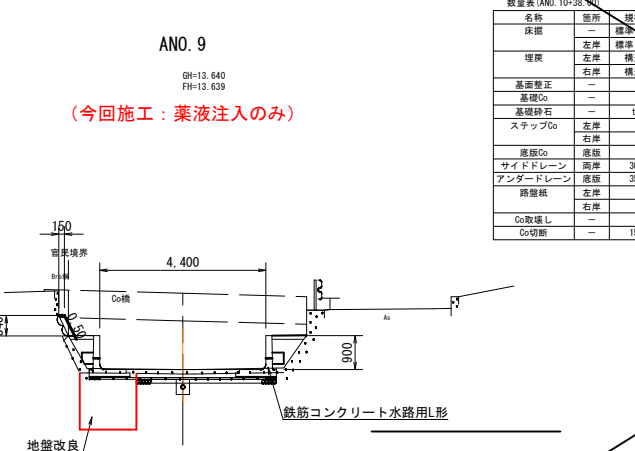
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	標準・障害有り	土砂	m3	1.56
埋戻	右岸	標準・障害有り	改良土	m3	0.27
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m3	0.37
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.37
基礎整正	—	—	—	m2	4.61
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.25
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m2	4.61
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.08
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.09
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.24
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.66
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.78
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.60
Co切替	—	15cm以下	—	m	2.00



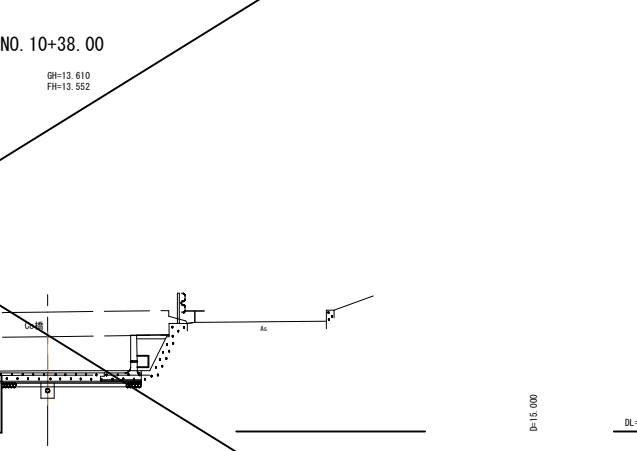
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	構造物周辺	C-40	m3	0.20
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.22
敷モルタル	—	—	—	m3	0.05
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.17
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.16
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.24
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
張りCo	左岸	t=100mm	σ=18N/mm2	m3	0.01
張りCo	右岸	t=100mm	〃	m3	0.02
同上型枠	左岸	無筋	—	m2	0.12
同上型枠	右岸	無筋	—	m2	0.14
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.58
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.61
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.14



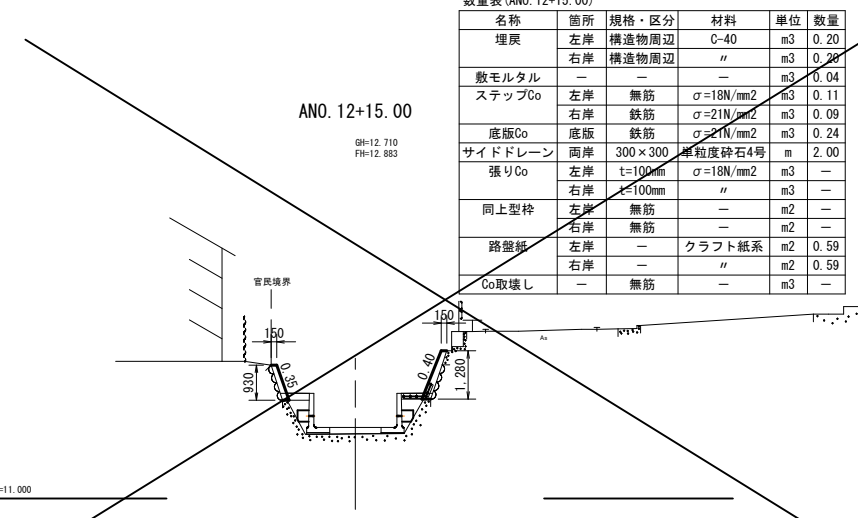
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	標準・障害有り	土砂	m3	0.91
埋戻	右岸	標準・障害有り	改良土	m3	0.20
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m3	0.21
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.34
基礎整正	—	—	—	m2	4.61
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.25
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m2	3.38
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.05
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.09
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.61
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.62
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.84
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.60
Co切替	—	15cm以下	—	m	2.00



名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	標準・障害有り	土砂	m3	1.10
埋戻	右岸	標準・障害有り	改良土	m3	0.24
埋戻	左岸	構造物周辺	改良土・C-40	m3	0.26
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.37
基礎整正	—	—	—	m2	4.61
基礎Co	—	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.25
基礎砕石	—	t=100mm	C-40	m2	3.55
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.07
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.09
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.63
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
アンダードレーン	両岸	350×400	単粒度砕石4号	m	1.00
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.64
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.78
Co取壊し	—	無筋	—	m3	0.60
Co切替	—	15cm以下	—	m	2.00



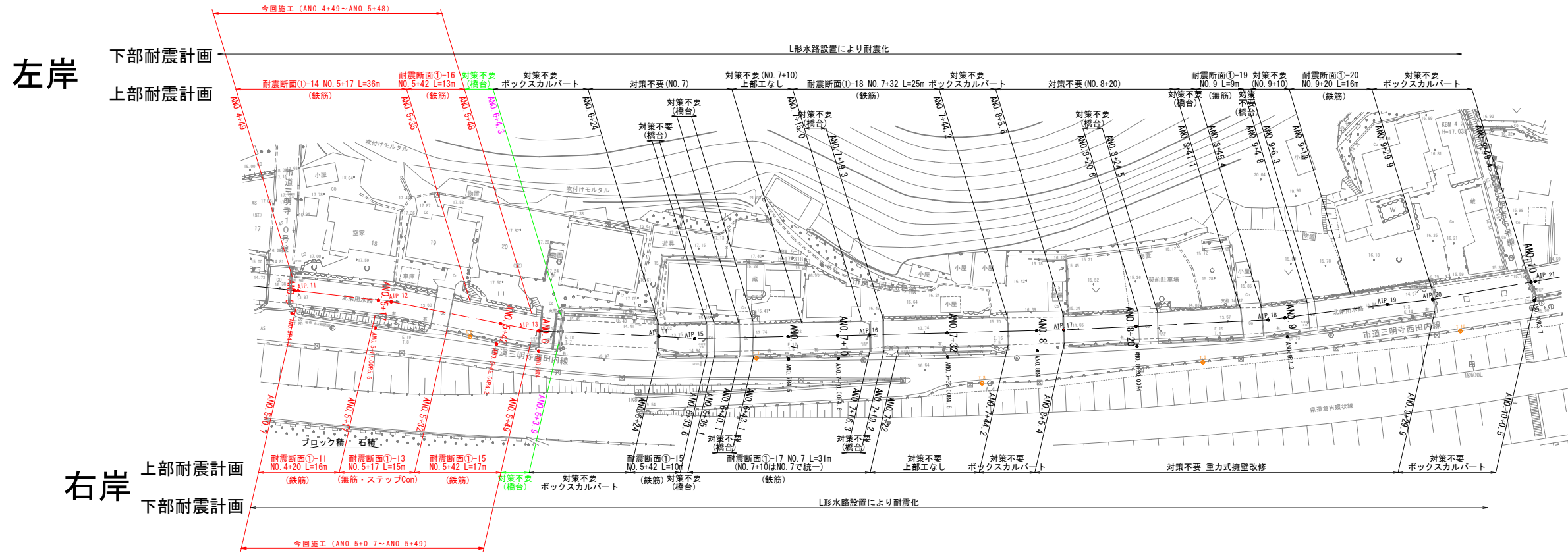
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
埋戻	左岸	構造物周辺	C-40	m3	0.20
埋戻	右岸	構造物周辺	〃	m3	0.20
敷モルタル	—	—	—	m3	0.04
ステップCo	左岸	無筋	σ=18N/mm2	m3	0.11
ステップCo	右岸	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.09
底版Co	底版	鉄筋	σ=21N/mm2	m3	0.24
サイドドレーン	両岸	300×300	単粒度砕石4号	m	2.00
張りCo	左岸	t=100mm	σ=18N/mm2	m3	—
張りCo	右岸	t=100mm	〃	m3	—
同上型枠	左岸	無筋	—	m2	—
同上型枠	右岸	無筋	—	m2	—
路盤紙	左岸	—	クラフト紙系	m2	0.59
路盤紙	右岸	—	〃	m2	0.59
Co取壊し	—	無筋	—	m3	—



※ステップコンクリートは表面排水のため1.5%の勾配を設けること
 ※上部擁壁の耐震コンクリートは別途計上する

路線名		A路線	
北条用水路改修工事（6工区）			
図名	横断面図		
位置	倉吉市蔵城 地内		
縮尺	S=1:100	単位	m
図号	4-2		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

A 3印刷時は縮尺を1/2倍すること

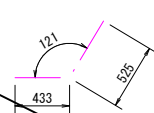


(ANO. 5~ANO. 10) A3 (50%縮小)

路線名	A路線		
北条用水路改修工事（6工区）			
図名	上部擁壁耐震工平面図		
位置	倉吉市殿城 地内		
縮尺	図示	単位	m
図号	5		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

上部擁壁耐震工構造図(1) 区間① S=1/30

主筋鉄筋加工図



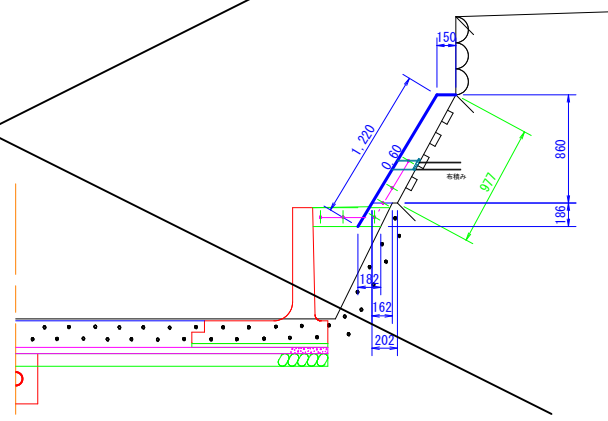
耐震断面①-9 (ANO. 4) 右岸

数量表(①-9) (10m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m2	9.77
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m2	9.77
耐震Co	右岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m3	1.83
型枠	斜面部	鉄筋	—	m2	12.20
断面型枠	端部	鉄筋	—	m2	0.18
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m	0.18
塩ビ管	$\phi 1.8m$	VU $\phi 65$	0.19m \times 箇所	m	0.95
モルタル止水	$\phi 100, t=20mm$	1:3	m3	0.001	

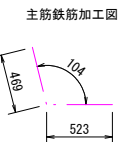
補強コンクリート鉄筋数量表 ①-9号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	958	0.953	40	38.12	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	97.82	



官民境界

耐震断面①-12 (ANO. 4+20) 左岸

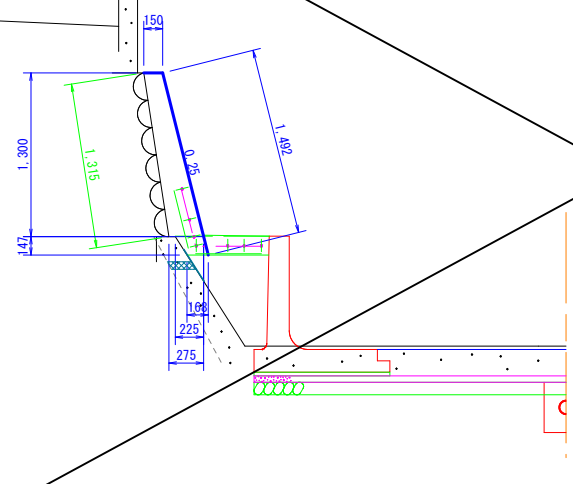


数量表(①-12) (10m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m2	13.15
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m2	13.15
耐震Co	左岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m3	3.05
型枠	斜面部	鉄筋	—	m2	14.92
断面型枠	端部	鉄筋	—	m2	0.31
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m	0.31
コンクリート削孔	$\phi 2m$	$\phi 60$	0.20m \times 箇所	m	1.0
砕石埋戻	$\phi 2m$	R0-30	m3	0.003	
フィルター	$\phi 2m$	$\phi 50$ 用	ケ	5	

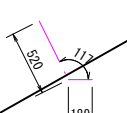
補強コンクリート鉄筋数量表 ①-12号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	992	0.987	40	39.48	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	7	69.65	
計					D13	109.13	



耐震断面①-10 (ANO. 4) 左岸

主筋鉄筋加工図

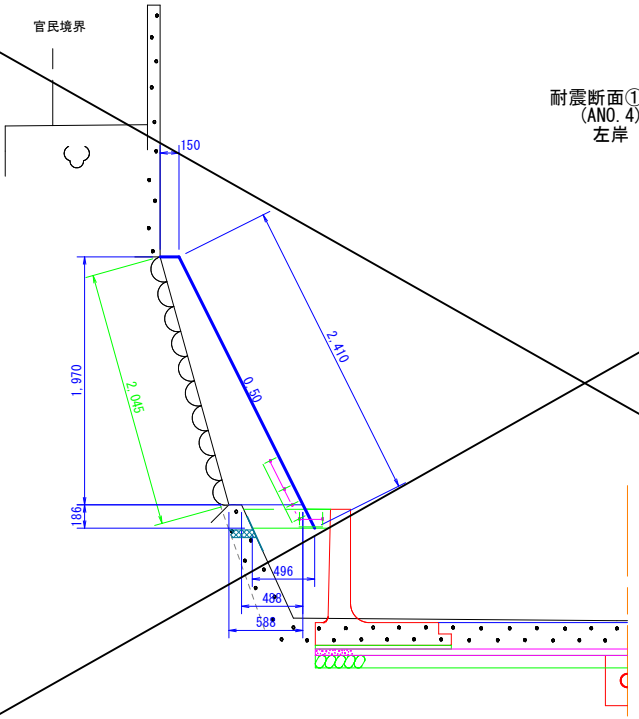


数量表(①-10) (10m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m2	20.45
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m2	20.45
耐震Co	左岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m3	8.18
型枠	斜面部	鉄筋	—	m2	24.10
断面型枠	端部	鉄筋	—	m2	0.82
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m	0.82
コンクリート削孔	$\phi 2m$	$\phi 60$	0.20m \times 箇所	m	1.0
砕石埋戻	$\phi 2m$	R0-30	m3	0.003	
フィルター	$\phi 2m$	$\phi 50$ 用	ケ	5	

補強コンクリート鉄筋数量表 ①-10号 (10m当り)

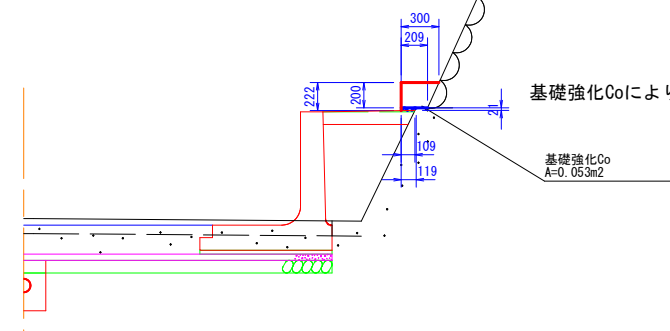
種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	709	0.705	40	28.20	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	5	49.75	
計					D13	77.95	



数量表(①-13) (10m当り)

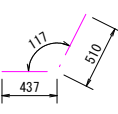
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m2	—
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m2	—
耐震Co	右岸	無筋	$\sigma=18N/mm^2$	m3	0.53
型枠	壁部	無筋	—	m2	2.22
断面型枠	端部	無筋	—	m2	0.05
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m	0.05

耐震断面①-13 (ANO. 5+17) 右岸



耐震断面①-11 (ANO. 4+20) 右岸

主筋鉄筋加工図

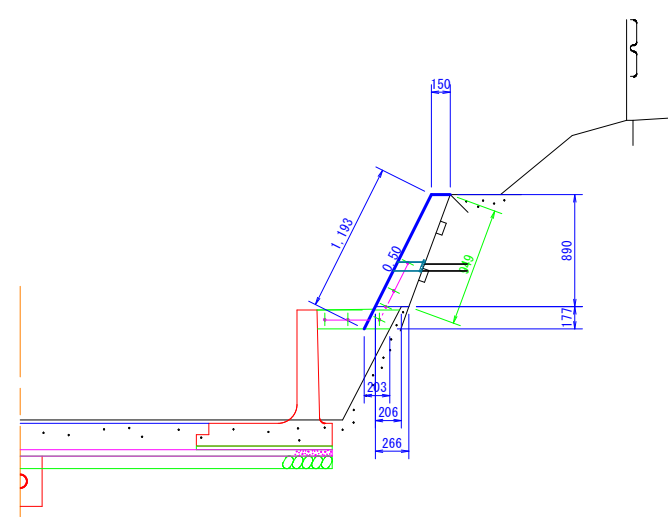


数量表(①-11) (10m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m2	9.49
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m2	9.49
耐震Co	右岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m3	2.21
型枠	斜面部	鉄筋	—	m2	11.93
断面型枠	端部	鉄筋	—	m2	0.22
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m	0.22
塩ビ管	$\phi 1.8m$	VU $\phi 65$	0.23m \times 箇所	m	1.15
モルタル止水	$\phi 100, t=20mm$	1:3	m3	0.001	

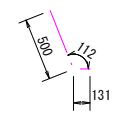
補強コンクリート鉄筋数量表 ①-11号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	947	0.942	40	37.68	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	97.38	



耐震断面①-14 (ANO. 5+17) 左岸

主筋鉄筋加工図



数量表(①-14) (10m当り)

名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m2	22.81
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m2	22.81
耐震Co	左岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m3	14.65
型枠	斜面部	鉄筋	—	m2	25.65
断面型枠	端部	鉄筋	—	m2	1.47
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m	1.47
コンクリート削孔	$\phi 2m$	$\phi 60$	0.20m \times 箇所	m	1.0
砕石埋戻	$\phi 2m$	R0-30	m3	0.003	
フィルター	$\phi 2m$	$\phi 50$ 用	ケ	5	

補強コンクリート鉄筋数量表 ①-14号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	631	0.628	40	25.12	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	5	49.75	
計					D13	74.87	

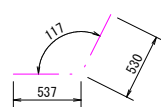
※数量は平均寸法により算出した数値である。
※断面型枠は端部に設置する。
※目地材は10mごとに設置する。

A3(50%縮小) S=1:60

路線名	A路線		
図名	北条用水路改修工事(6工区) 上部擁壁耐震工構造図(1)		
位置	倉吉市敵城 地内		
縮尺	S=1:30	単位	m
図号	6-1		
令和8年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所		

上部擁壁耐震工構造図(2) 区間① S=1/30

主筋鉄筋加工図

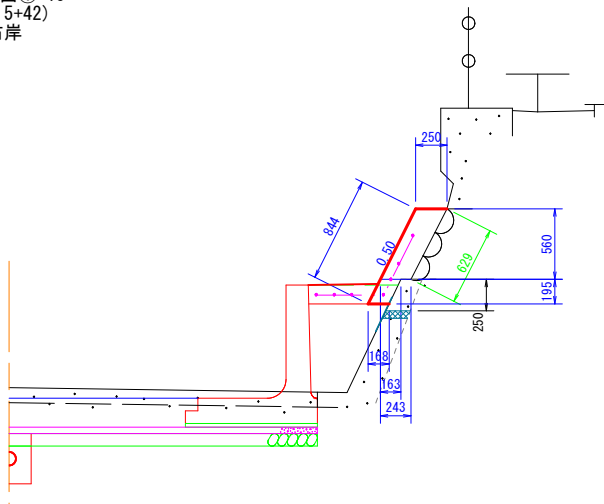


耐震断面①-15 (ANO. 5+42) 右岸

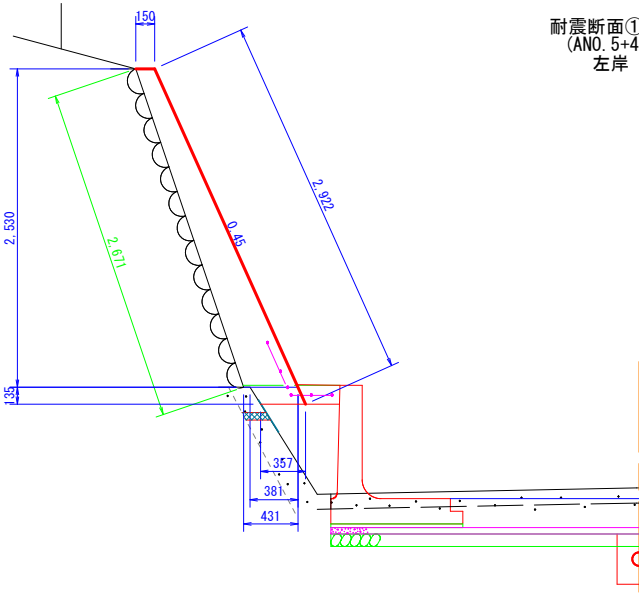
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m ²	6.29
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m ²	6.29
耐震Co	右岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m ³	1.70
型枠	斜面部	鉄筋	—	m ²	8.44
断面型枠	端部	鉄筋	—	m ²	0.17
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m ²	0.17
コンクリート削孔	φ2m	φ60	0.20m×箇所	m	1.0
砕石埋戻	φ2m	R0-30	—	m ³	0.003
フィルター	φ2m	φ50用	—	ヶ	5

補強コンクリート鉄筋数量表 ①-15号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	1,067	1.062	40	42.48	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	7	69.65	
計					D13	112.13	

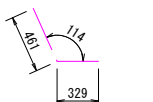


官民境界



耐震断面①-16 (ANO. 5+42) 左岸

主筋鉄筋加工図



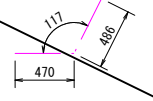
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m ²	26.71
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m ²	26.71
耐震Co	左岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m ³	7.85
型枠	斜面部	鉄筋	—	m ²	29.22
断面型枠	端部	鉄筋	—	m ²	0.79
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m ²	0.79
コンクリート削孔	φ2m	φ60	0.20m×箇所	m	1.0
砕石埋戻	φ2m	R0-30	—	m ³	0.003
フィルター	φ2m	φ50用	—	ヶ	5

補強コンクリート鉄筋数量表 ①-16号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	790	0.786	40	31.44	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	91.14	

耐震断面①-17 (ANO. 7及びANO. 7+10の平均断面) 右岸

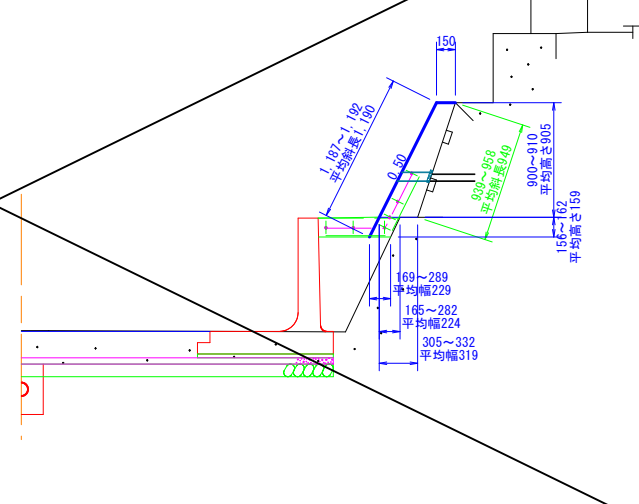
主筋鉄筋加工図



名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m ²	9.49
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m ²	9.49
耐震Co	右岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m ³	2.48
型枠	斜面部	鉄筋	—	m ²	11.90
断面型枠	端部	鉄筋	—	m ²	0.25
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m ²	0.25
塩ビ管	φ1.8m	VUφ65	0.26m×箇所	m	1.28
モルタル止水	φ1.8m	φ100,t=20mm	1:3	m ²	0.001

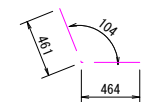
補強コンクリート鉄筋数量表 ①-17号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	956	0.951	40	38.04	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	97.74	



耐震断面①-18 (ANO. 7+32) 左岸

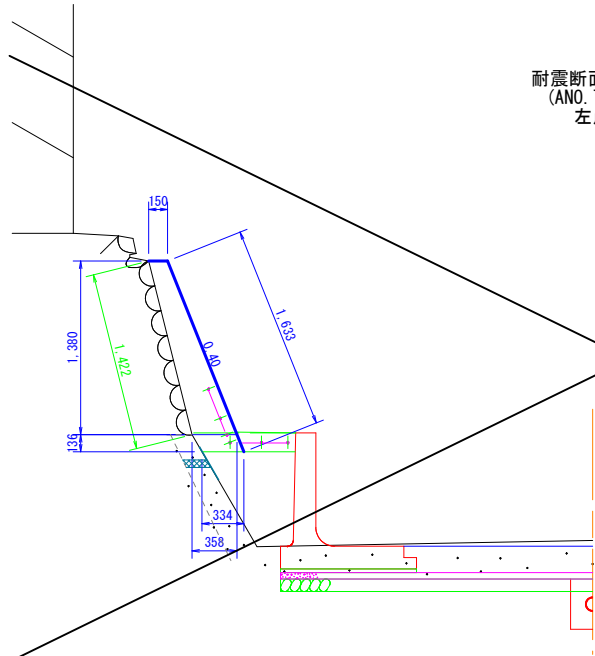
主筋鉄筋加工図



名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m ²	14.22
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m ²	14.22
耐震Co	左岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m ³	3.98
型枠	斜面部	鉄筋	—	m ²	16.33
断面型枠	端部	鉄筋	—	m ²	0.40
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m ²	0.40
コンクリート削孔	φ2m	φ60	0.20m×箇所	m	1.0
砕石埋戻	φ2m	R0-30	—	m ³	0.003
フィルター	φ2m	φ50用	—	ヶ	5

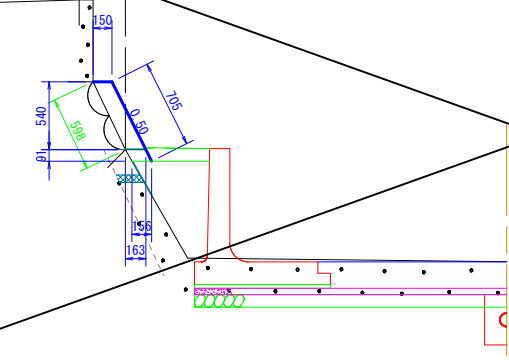
補強コンクリート鉄筋数量表 ①-18号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	925	0.920	40	36.80	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	96.50	



耐震断面①-19 (ANO. 9) 左岸

Bro-官民境界



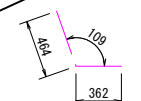
名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m ²	5.98
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m ²	5.98
耐震Co	左岸	無筋	$\sigma=18N/mm^2$	m ³	0.99
型枠	斜面部	無筋	—	m ²	7.05
断面型枠	端部	無筋	—	m ²	0.10
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m ²	0.10
コンクリート削孔	φ2m	φ60	0.20m×箇所	m	1.0
砕石埋戻	φ2m	R0-30	—	m ³	0.003
フィルター	φ2m	φ50用	—	ヶ	5

補強コンクリート鉄筋数量表 ①-19号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	826	0.822	40	32.88	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	92.58	

耐震断面①-20 (ANO. 9+20) 左岸

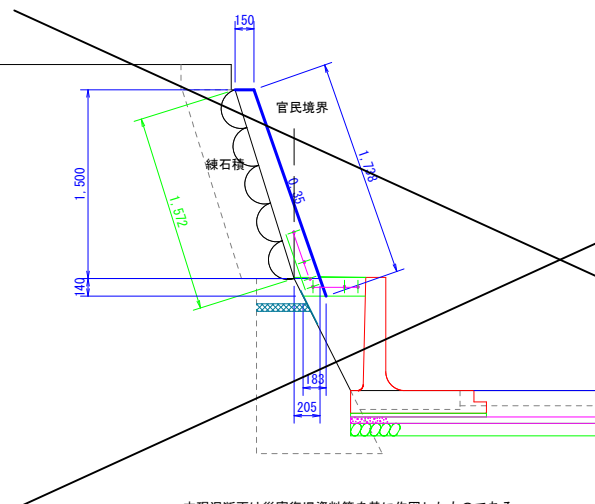
主筋鉄筋加工図



名称	箇所	規格・区分	材料	単位	数量
高圧洗浄	既設擁壁	30.0Mpa	—	m ²	15.72
Co用接着剤	既設擁壁	塗布厚2.5mm	—	m ²	15.72
耐震Co	左岸	鉄筋	$\sigma=21N/mm^2$	m ³	2.93
型枠	斜面部	鉄筋	—	m ²	17.38
断面型枠	端部	鉄筋	—	m ²	0.29
目地材	10mごと	t=10mm	エラストイト	m ²	0.29
コンクリート削孔	φ2m	φ60	0.43m×箇所	m	2.15
砕石埋戻	φ2m	R0-30	—	m ³	0.006
フィルター	φ2m	φ50用	—	ヶ	5

補強コンクリート鉄筋数量表 ①-20号 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	826	0.822	40	32.88	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	6	59.70	
計					D13	92.58	



本現況断面は災害復旧資料等を基に作成したものである。

※数量は平均寸法により算出した数値である。
※断面型枠は端部に設置する。
※目地材は10mごとに設置する。

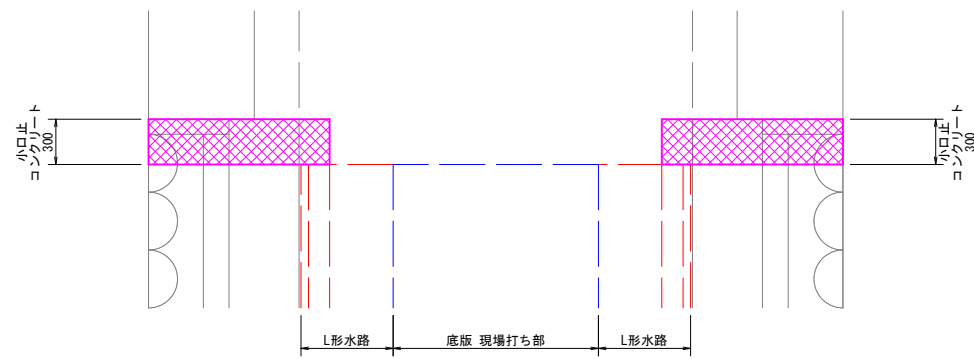
A3(50%縮小) S=1:60

路線名	A路線		
図名	北条用水路改修工事(6工区) 上部擁壁耐震工構造図(2)		
位置	倉吉市蔽城 地内		
縮尺	S=1:30	単位	m
図号	6-2		
令和8年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所		

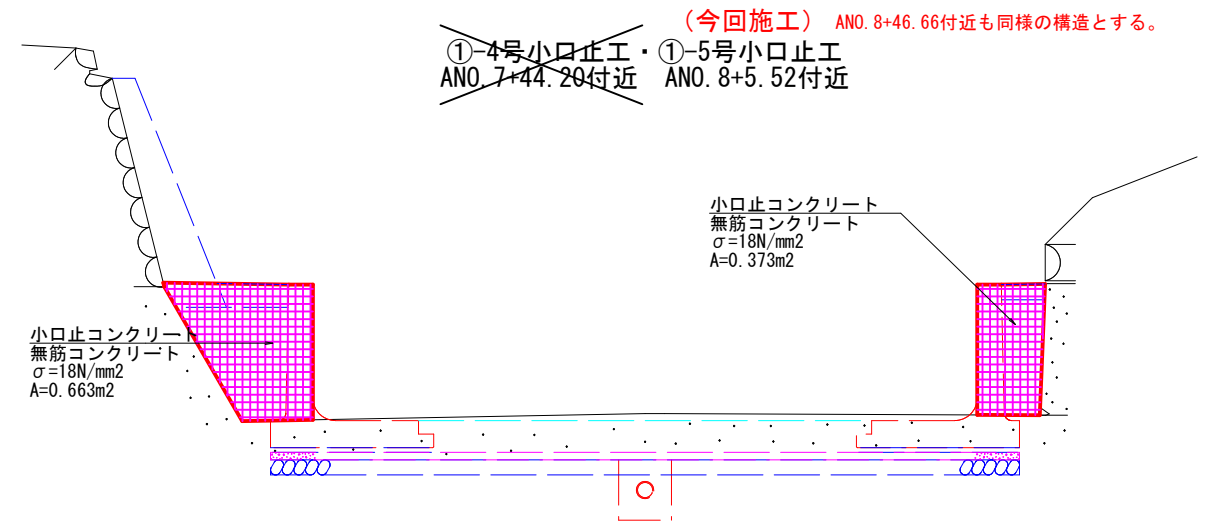
小口止工構造図(区間①)

S=1/25

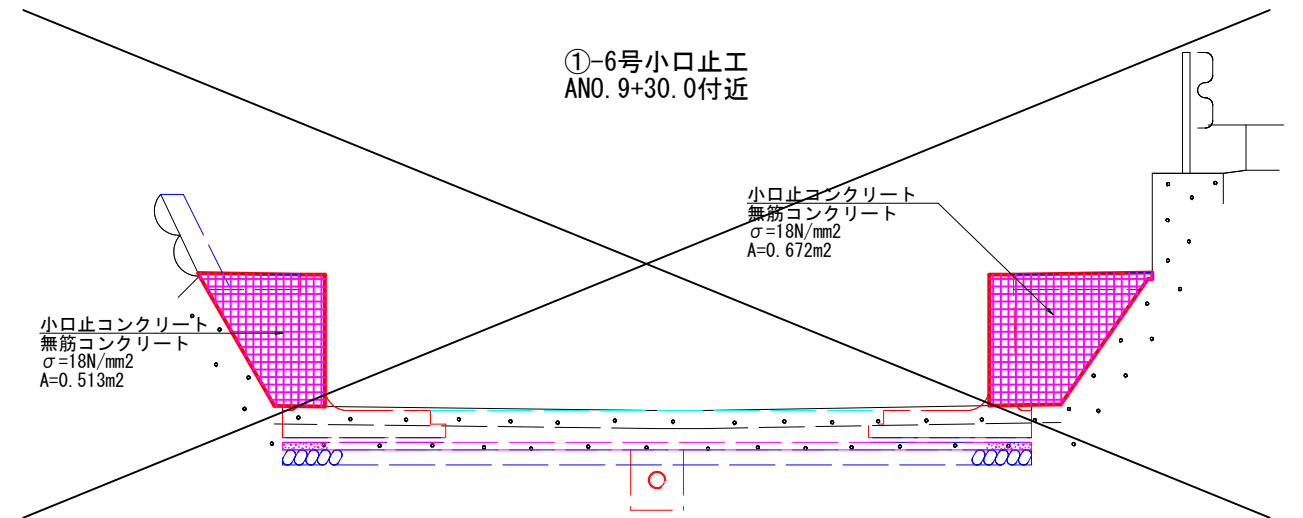
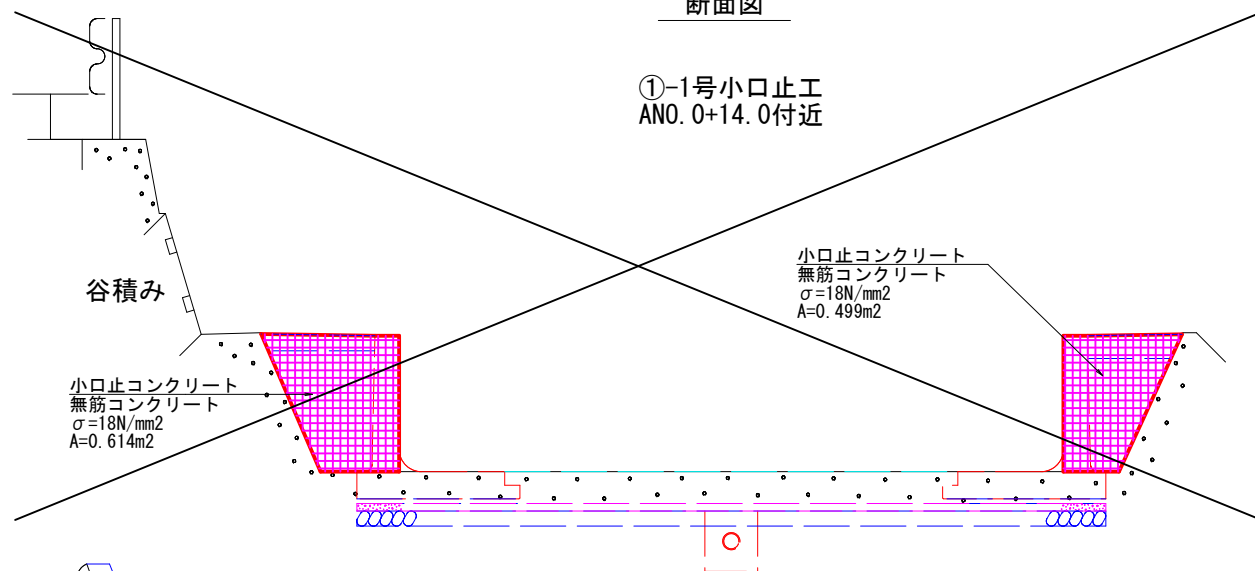
平面図



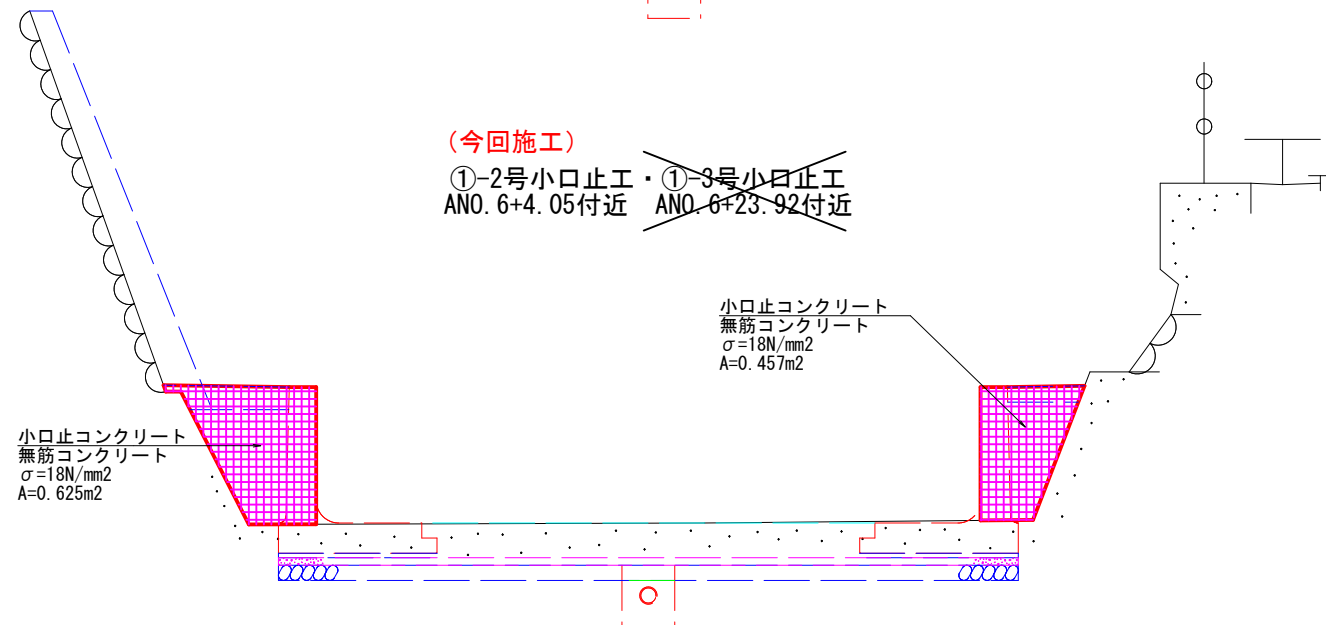
断面図



断面図



(今回施工)
①-2号小口止工 ANO. 6+4.05付近 ~~①-3号小口止工 ANO. 6+23.92付近~~



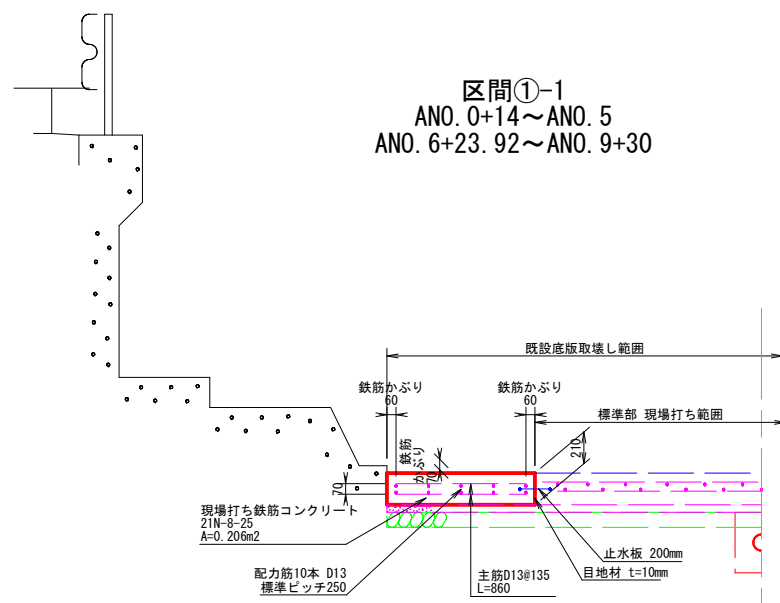
A3 (50%縮小) S=1:50

路線名	A路線		
北条用水路改修工事(6工区)			
図名	小口止工構造図(区間①)		
位置	倉吉市厳城 地内		
縮尺	S=1:25	単位	m
図号	7		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

洗い場工 構造図(区間①)

S=1/25

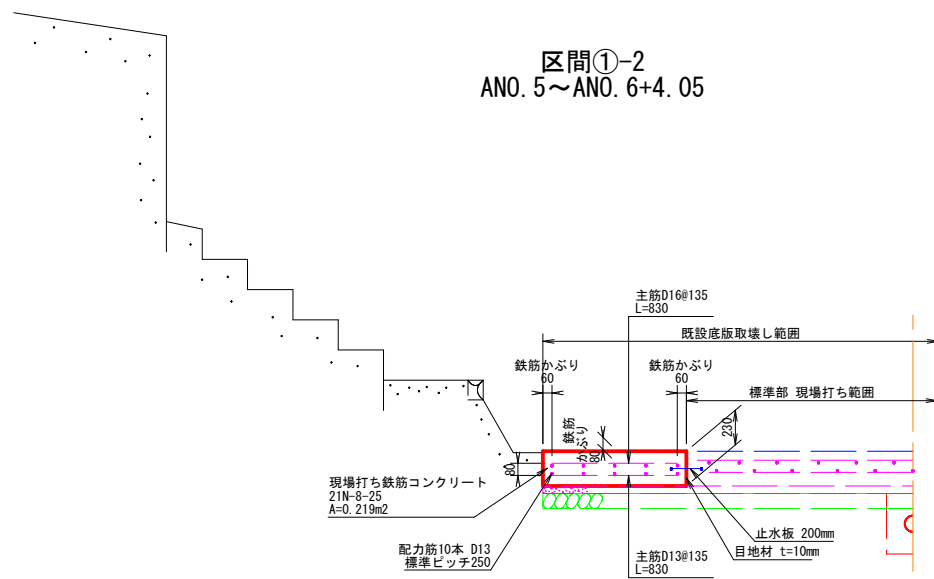
標準断面図



※洗い場工現場打ち部の配筋は、標準部の現場打ちの配筋と合わせるものとする。
※鉄筋はSD295同等以上とする。
※主筋の長さは標準長である。現場条件に合わせて必要かぶりを確保した長さに調整すること。
※配力筋は上下5本ずつを均等に配置するものとし、ピッチは250以下とする。

鉄筋数量表 区間①-1 (10m当り)

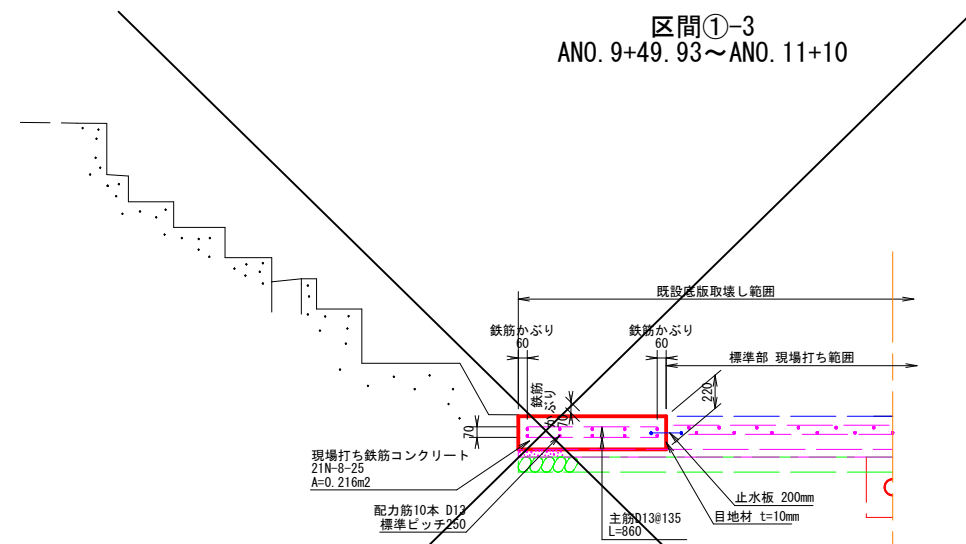
種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	860	0.856	150	128.40	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	10	99.50	
計					D13	227.90	



※洗い場工現場打ち部の配筋は、標準部の現場打ちの配筋と合わせるものとする。
※鉄筋はSD295同等以上とする。
※主筋の長さは標準長である。現場条件に合わせて必要かぶりを確保した長さに調整すること。
※配力筋は上下5本ずつを均等に配置するものとし、ピッチは250以下とする。

鉄筋数量表 区間①-2 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	830	0.826	75	61.95	
主筋	D16	1.560	830	1.295	75	97.13	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	10	99.50	
計					D13	161.45	
計					D16	97.13	

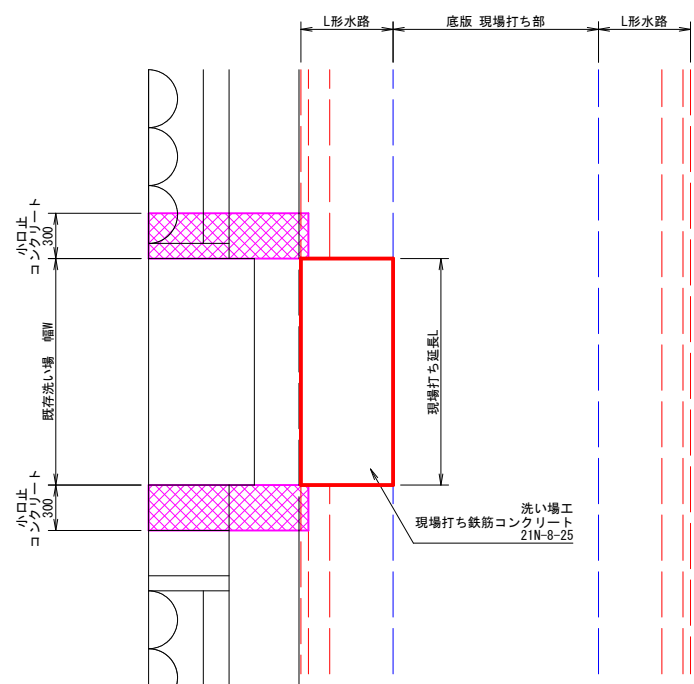


※洗い場工現場打ち部の配筋は、標準部の現場打ちの配筋と合わせるものとする。
※鉄筋はSD295同等以上とする。
※主筋の長さは標準長である。現場条件に合わせて必要かぶりを確保した長さに調整すること。
※配力筋は上下5本ずつを均等に配置するものとし、ピッチは250以下とする。

鉄筋数量表 区間①-3 (10m当り)

種別	径	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
主筋	D13	0.995	860	0.856	150	128.40	
配力筋	D13	0.995	10,000	9.950	10	99.50	
計					D13	227.90	

平面図



(今回施工)

既存洗い場 (区間①-1)

測点	既存洗い場 幅W (m)	現場打ち 延長L (m)
ANO. 0 +30.6付近 左岸	2.0m	2.46m
ANO. 1 +11.7付近 左岸	2.0m	2.46m
ANO. 2 +19.1付近 右岸	2.0m	2.65m
ANO. 4 +25.6付近 左岸	2.0m	1.60m
ANO. 4 +40.1付近 左岸	5.0m	4.99m
ANO. 6 +43.7付近 左岸	2.0m	2.33m
ANO. 7 +36.7付近 左岸	2.0m	1.92m
ANO. 8 +26.0付近 左岸	2.0m	1.60m
平均	2.4m	2.50m

(今回施工)

既存洗い場 (区間①-2)

測点	既存洗い場 幅W (m)	現場打ち 延長L (m)
ANO. 5 +36.2付近 左岸	2.0m	2.01m
ANO. 5 +49.2付近 左岸	1.1m	1.50m
平均	1.6m	1.76m

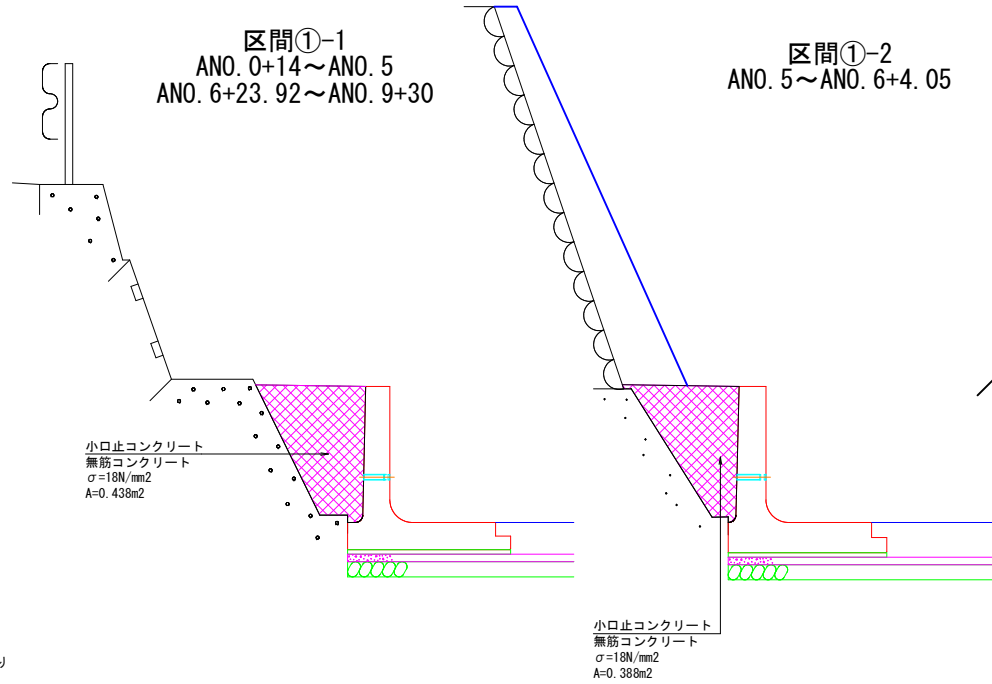
既存洗い場 (区間①-3)

測点	既存洗い場 幅W (m)	現場打ち 延長L (m)
ANO. 10付近 左岸	1.4m	1.01m
ANO. 10 +16.2付近 左岸	1.4m	2.01m
ANO. 10 +45.7付近 左岸	2.0m	2.41m
平均	1.6m	1.81m

※現場打ち延長Lは、L形水路平面割付図より

※以下の洗い場については、地権者より不要であることを確認したため、ステップコンクリートまで埋戻すものとする。
・ANO. 1+12.2付近(右岸) 地番707-19
・ANO. 1+22.4付近(右岸) 地番707-16

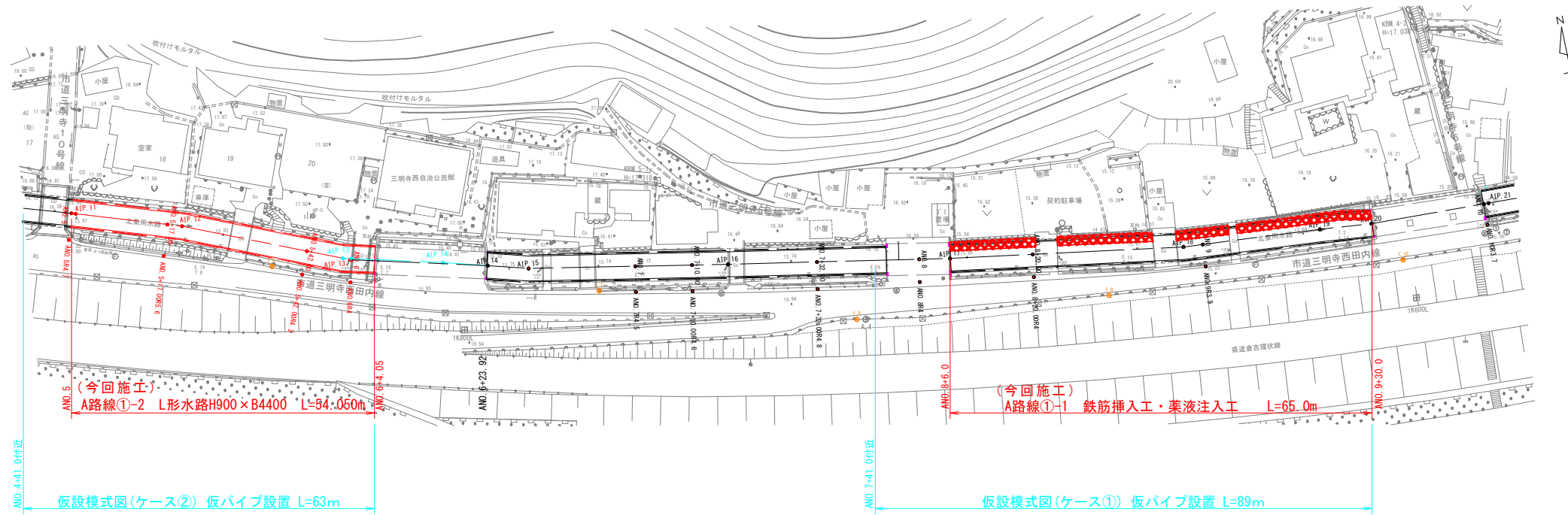
小口止コンクリート工



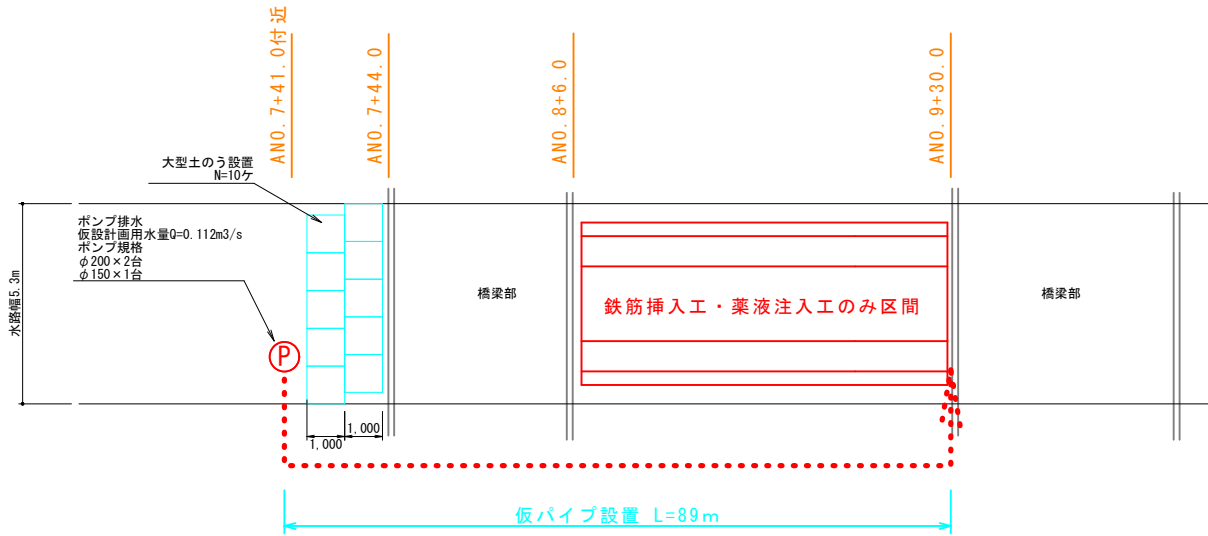
※ANO. 10付近左岸の小口止コンクリートについて、上流側はボックスカルバートとなっているため、下流側のみ施工するものとする。

路線名	A路線		
北条用水路改修工事(6工区)			
図名	洗い場工 構造図		
位置	倉吉市蔽城 地内		
縮尺	S=1:25	単位	m
図号	8		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

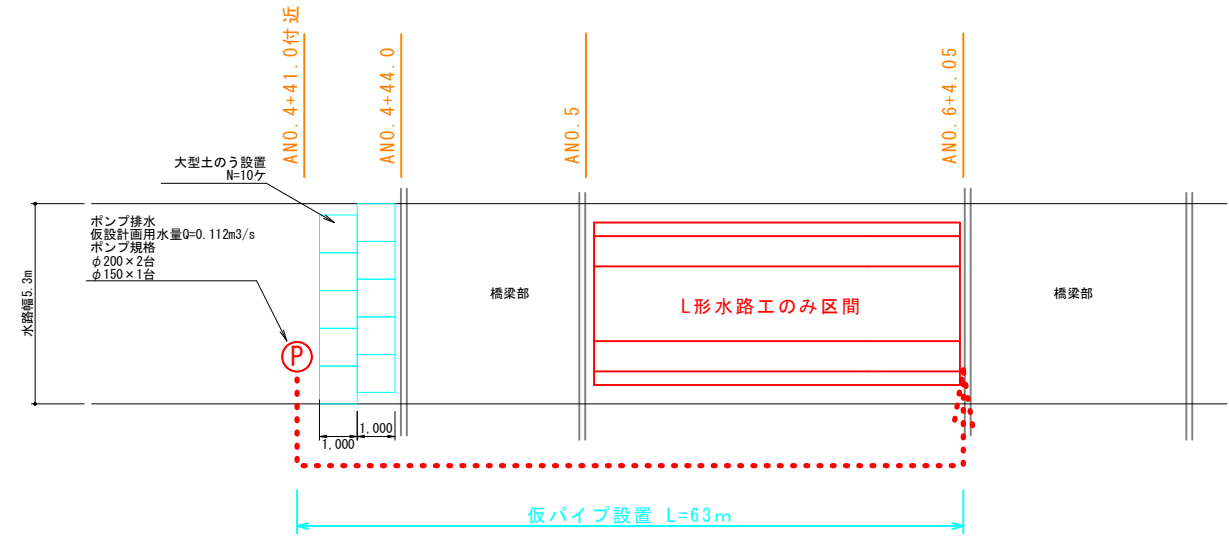
A3縮尺時は縮尺を1/2倍すること



仮設模式図(ケース①)
S=NON SCALE
薬液注入工施工時



仮設模式図(ケース②)
S=NON SCALE
L形水路施工時



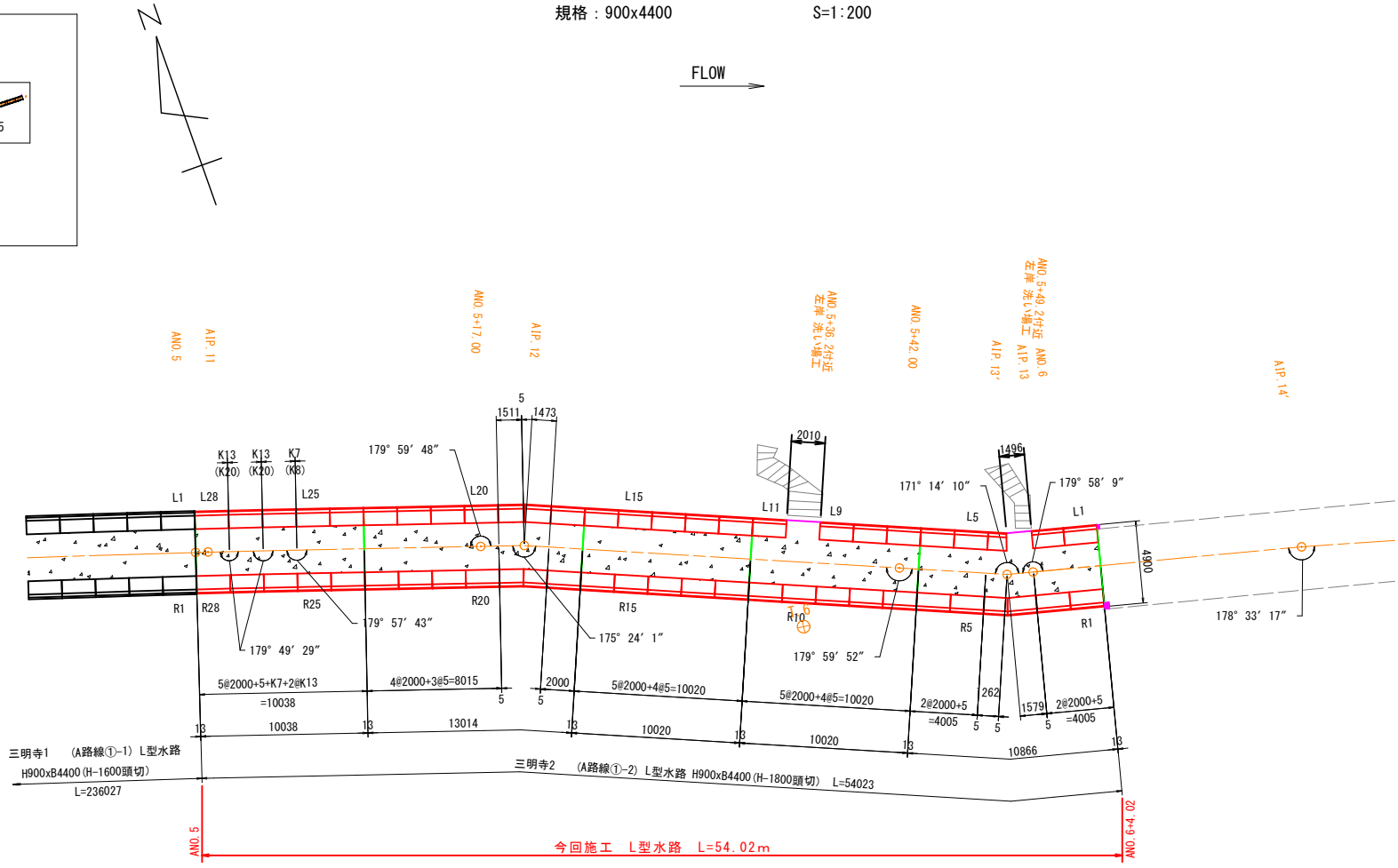
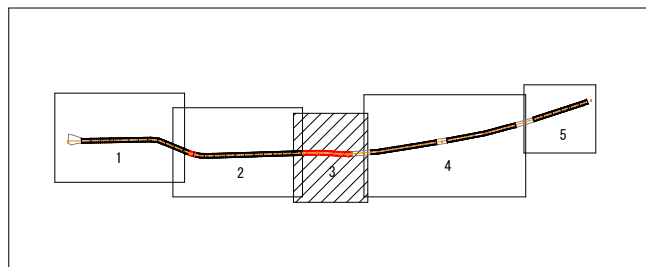
(ANO. 3+33.0~ANO. 5+49.0) A3(50%縮小)

路線名	A路線		
北条用水路改修工事(6工区)			
図名	仮設図		
位置	倉吉市厳城 地内		
縮尺	図示	単位	m
図号	9		
令和8年度施行		鳥取県	
鳥取県中部総合事務所			

L形水路平面割付図(1) (参考図)

規格 : 900x4400

S=1:200



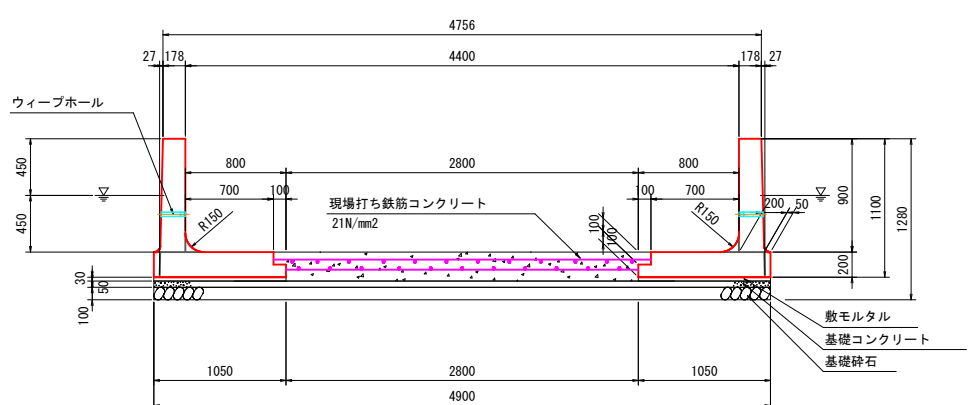
- *寸法値は水路センター距離を示す。
- *製品間の連結はプレートにより行う。
- *5mmは施工目地の位置を示す。
- *13mmは伸縮目地(L=10mm)の位置を示す。
- *支持地盤において必要地耐力を有しているか調査し、必要な処置を施すこと。

施工断面図

S=1:30

(H) 900 × (B) 4400

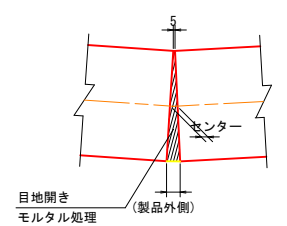
A路線①-2



項	目	単位	数 値
住宅荷重 (左側)		KN/m ²	20.0
積雪荷重		KN/m ²	3.0
水平荷重 (水路天端)	左側	KN/m	2.0 (19.0)
	右側	KN/m	- (-)
単位体積質量	鉄筋コンクリート	KN/m ³	24.5
	土	KN/m ³	18.0
許容応力	コンクリートの設計基準強度	N/mm ²	35.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ²	12.0 (18.0)
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ²	0.50 (0.75)
度	鉄筋引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm ²	157.0 (264.0)
裏込め土の内部摩擦角		-	φ=25°
地下水位		-	内空高/2
浮上に対する安全率		-	1.1
設計水平震度		-	0.13

※()内の数値は地震時を示す。

目地開き(K)詳細図

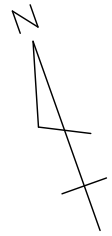
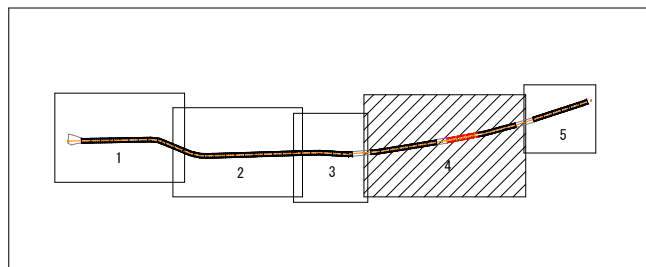


A3 (50%縮小)

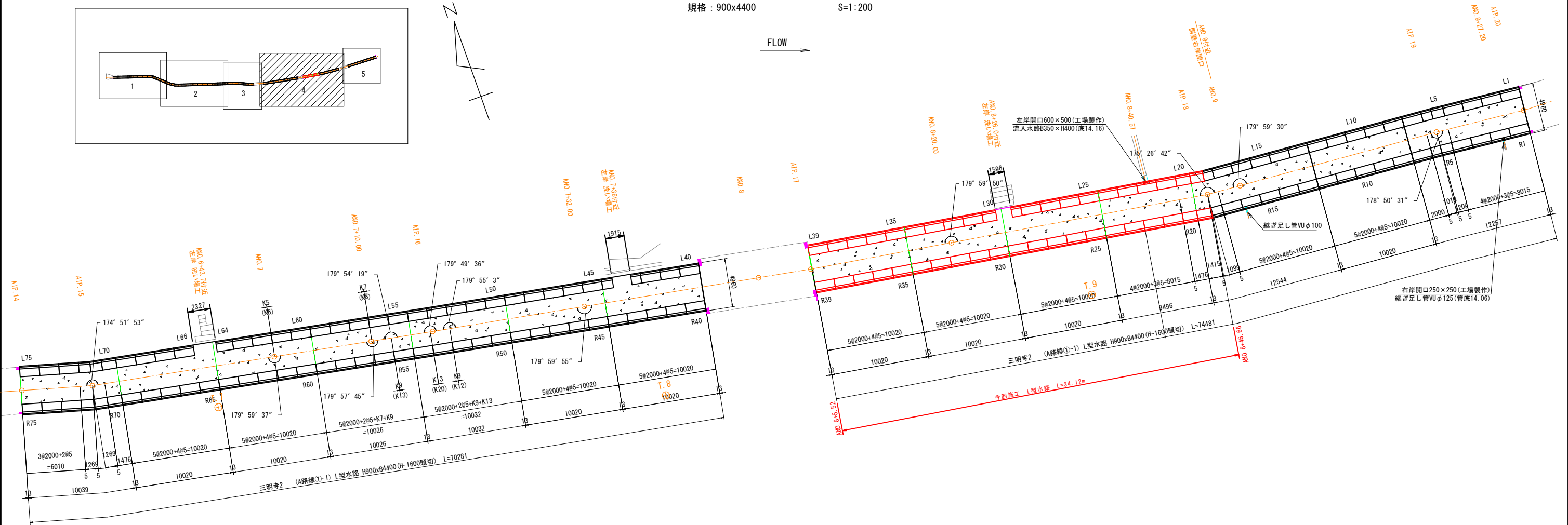
路線名	A路線		
北条用水路改修工事 (6工区)			
図名	L形水路平面割付図(1) (参考図)		
位置	倉吉市蔽城 地内		
縮尺	S=1/200	単位	m
図号	10-1		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

L形水路平面割付図(2) (参考図)

規格 : 900x4400 S=1:200



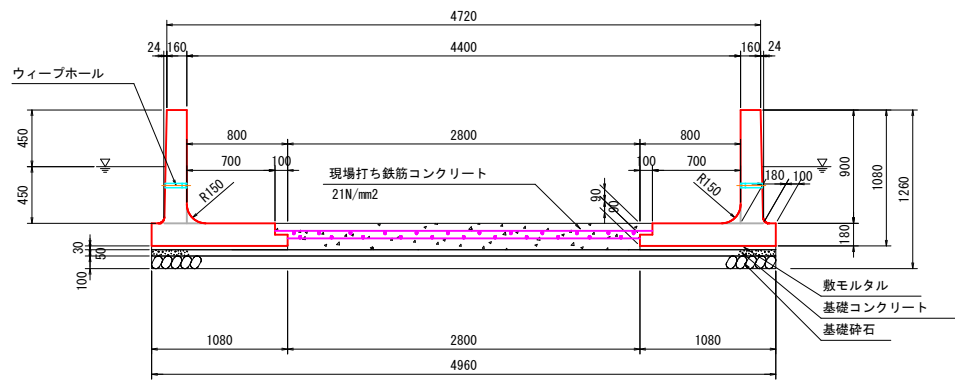
FLOW →



- *寸法値は水路センター距離を示す。
- *製品間の連結はプレートにより行う。
- *5mmは施工目地の位置を示す。
- *13mmは伸縮目地(t=10mm)の位置を示す。
- *支持地盤において必要地耐力を有しているか調査し、必要な処置を施すこと。

施工断面図

S=1:30
(H) 900 × (B) 4400
A路線①-1

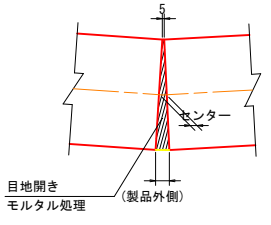


設計条件表

項目	単位	ケース1	ケース2	ケース3
		数値	数値	数値
群集荷重	kN/m ²	-	-	3.0
自動車+圧雪荷重	kN/m ²	8.0 (右側)	-	-
住宅荷重	kN/m ²	20.0 (左側)	20.0	-
積雪荷重	kN/m ²	3.0	3.0	3.0
水平荷重	左側	kN/m 6.0 (9.0)	5.0 (11.0)	7.0 (15.0)
	右側	kN/m 4.0 (4.0)	10.0 (16.0)	4.0 (13.0)
単位体積質量	鉄筋コンクリート	kN/m ³ 24.5	24.5	24.5
	土	kN/m ³ 18.0	18.0	18.0
許容応力	コンクリートの設計基準強度	N/mm ² 35.0	35.0	35.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力	N/mm ² 12.0 (18.0)	12.0 (18.0)	12.0 (18.0)
	コンクリートのせん断応力	N/mm ² 0.50 (0.75)	0.50 (0.75)	0.50 (0.75)
	鉄筋引張応力 (SD295同等以上)	N/mm ² 157.0 (264.0)	157.0 (264.0)	157.0 (264.0)
裏込め土の内部摩擦角	-	φ=25°	φ=25°	φ=25°
地下水位	-	内空高/2	内空高/2	内空高/2
浮上に対する安全率	-	1.1	1.1	1.1
設計水平震度	-	0.13	0.13	0.13

※()内の数値は地震時を示す。

目地開き(K)詳細図



A3 (50%縮小)

路線名	A路線		
北条用水路改修工事 (6工区)			
図名	L形水路平面割付図(2) (参考図)		
位置	倉吉市厳城 地内		
縮尺	S=1/200	単位	m
図号	10-2		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

L形水路製品数量表(参考図)

右岸側数量表(区間①(A路線①-1)割付図 三明寺西1~2)

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
900x800x2000	標準	104	図参照
900x800x2000	差し筋付	1	R123
900x800x1476	短尺	1	R88
900x800x1357	短尺	1	R69
900x800x1000	短尺	3	R54, R57, R61
900x800x1248/1222	斜切(上流側カット)	1	R50
900x800x1248/1222	斜切(下流側カット)	1	R51
900x800x1577/1478	斜切(上流側カット)	1	R55
900x800x1785/1686	斜切(下流側カット)	1	R56
900x800x1389/1355	斜切(上流側カット)	1	R59
900x800x1389/1355	斜切(下流側カット)	1	R60
900x800x1390/1324	斜切(上流側カット)	1	R63
900x800x1844/1778	斜切(下流側カット)	1	R64
900x800x1164/1313	斜切(上流側カット)	1	R81
900x800x1164/1313	斜切(下流側カット)	1	R82
900x800x1207/1277	斜切(上流側カット)	1	R86
900x800x1287/1357	斜切(下流側カット)	1	R87
合計		122	

左岸側数量表(区間①(A路線①-1)割付図 三明寺西1~2)

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
900x800x2000	標準	94	図参照
900x800x2000	側壁開口745x475(半割)	1	L122
900x800x2000	差し筋付	1	L123
900x800x1677	短尺	1	L7
900x800x1550	短尺、側壁開口745x475(半割)	1	L121
900x800x1550	短尺	1	L99
900x800x1476	短尺	1	L88
900x800x1406	短尺	1	L12
900x800x1356	短尺	1	L4
900x800x1351	短尺	1	L80
900x800x1000	短尺	4	L13, L54, L57, L61
900x800x1128/1154	斜切(上流側カット)	1	L50
900x800x1128/1154	斜切(下流側カット)	1	L51
900x800x1123/1222	斜切(上流側カット)	1	L55
900x800x1331/1430	斜切(下流側カット)	1	L56
900x800x1235/1269	斜切(上流側カット)	1	L59
900x800x1235/1269	斜切(下流側カット)	1	L60
900x800x1086/1152	斜切(上流側カット)	1	L63
900x800x1540/1606	斜切(下流側カット)	1	L64
900x800x1527/1457	斜切(上流側カット)	1	L86
900x800x1607/1537	斜切(下流側カット)	1	L87
側壁開口800x350		1	
合計		117	

右岸側数量表(区間①(A路線①-2)割付図 三明寺西3)

赤字：今回施工

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
900x800x2000	標準	23	図参照
900x800x2000	差し筋付	1	R1
900x800x1767/1686	斜切(上流側カット)	1	R3
900x800x1450/1369	斜切(下流側カット)	1	R4
900x800x1375/1417	斜切(上流側カット)	1	R18
900x800x1413/1455	斜切(下流側カット)	1	R19
合計		28	

左岸側数量表(区間①(A路線①-2)割付図 三明寺西3)

赤字：今回施工

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
900x800x2000	標準	21	図参照
900x800x2000	差し筋付	1	L1
900x800x1895	短尺	1	L2
900x800x1074/1155	斜切(下流側カット)	1	L4
900x800x1571/1529	斜切(上流側カット)	1	L18
900x800x1609/1567	斜切(下流側カット)	1	L19
合計		26	

右岸側数量表(区間①(A路線①-1)割付図 三明寺西4)

赤字：今回施工

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
900x800x2000	標準	18	62 図参照
900x800x2000	差し筋付	1	4 R1, R39, R40, R75
900x800x2000	側壁開口250 x 250	1	R2
900x800x1476	短尺	1	2 R20, R70
900x800x1184/1195	斜切(上流側カット)	1	R5
900x800x 993/1004	斜切(下流側カット)	1	R6
900x800x1198/1155	斜切(上流側カット)	1	R18
900x800x1514/1471	斜切(下流側カット)	1	1 R19
900x800x1380/1332	斜切(上流側カット)	1	R71
900x800x1380/1332	斜切(下流側カット)	1	R72
合計		21	75

左岸側数量表(区間①(A路線①-1)割付図 三明寺西4)

赤字：今回施工

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
900x800x2000	標準	15	56 図参照
900x800x2000	差し筋付	1	4 L1, L39, L40, L75
900x800x2000	側壁開口600 x 500	1	1 L22
900x800x1691	短尺	1	1 L64
900x800x1476	短尺	1	2 L20, L70
900x800x1417	短尺	1	1 L30
900x800x1090	短尺	1	1 L44
900x800x1000	短尺	1	2 L29, L43
900x800x1234/1223	斜切(上流側カット)	1	1 L5
900x800x1043/1032	斜切(下流側カット)	1	1 L6
900x800x1000/1043	斜切(上流側カット)	1	1 L18
900x800x1316/1359	斜切(下流側カット)	1	1 L19
900x800x1158/1206	斜切(上流側カット)	1	1 L71
900x800x1158/1206	斜切(下流側カット)	1	1 L72
合計		21	74

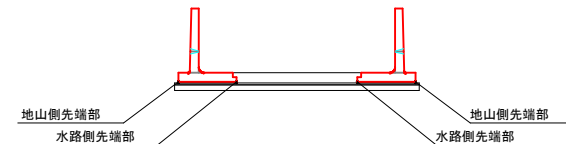
右岸側数量表(区間①(A路線①-3)割付図 三明寺西5)

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
1000x800x2000	標準	27	図参照
1000x800x2000	差し筋付	1	R1
1000x800x1000	短尺、差し筋付	1	R31
1000x800x1592/1574	斜切(上流側カット)	1	R3
1000x800x1330/1312	斜切(下流側カット)	1	R4
合計		31	

左岸側数量表(区間①(A路線①-3)割付図 三明寺西5)

規格 (H x B x L)	種別	数量	製品No.
1000x800x2000	標準	21	図参照
1000x800x2000	差し筋付	2	L1, L30
1000x800x2000	側壁開口400 x 250	1	L10
1000x800x2000	側壁開口400 x 200	1	L21
1000x800x1597	短尺	1	L9
1000x800x1508/1526	斜切(上流側カット)	1	L3
1000x800x1246/1264	斜切(下流側カット)	1	L4
合計		28	

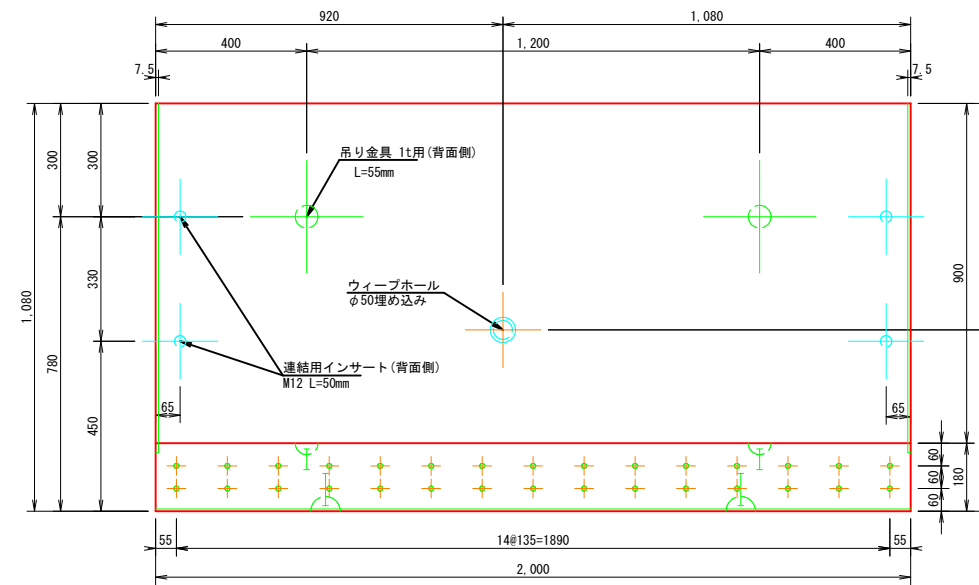
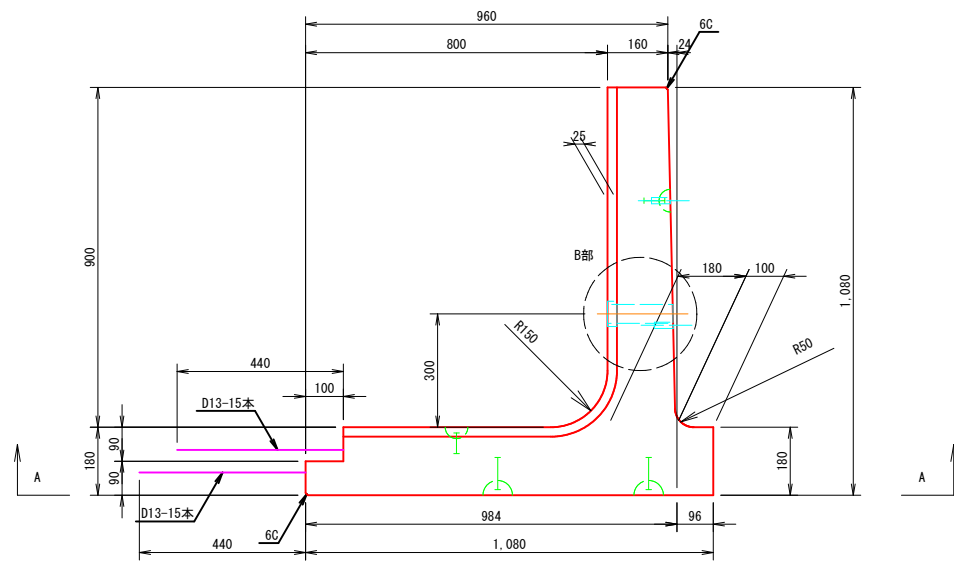
*斜切製品の製品長は、地山側先端部/水路側先端部での長さとする。
*両小口面に目地溝付製品を標準とする。



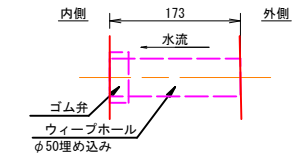
路線名	A路線		
北条用水路改修工事(6工区)			
図名	L形水路製品数量表(参考図)		
位置	倉吉市蔽城 地内		
縮尺	NON SCALE	単位	m
図号	1 1		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所			

L形水路製品図(A路線①-1)(参考図)

S=1/10



B部詳細図
S=1:5



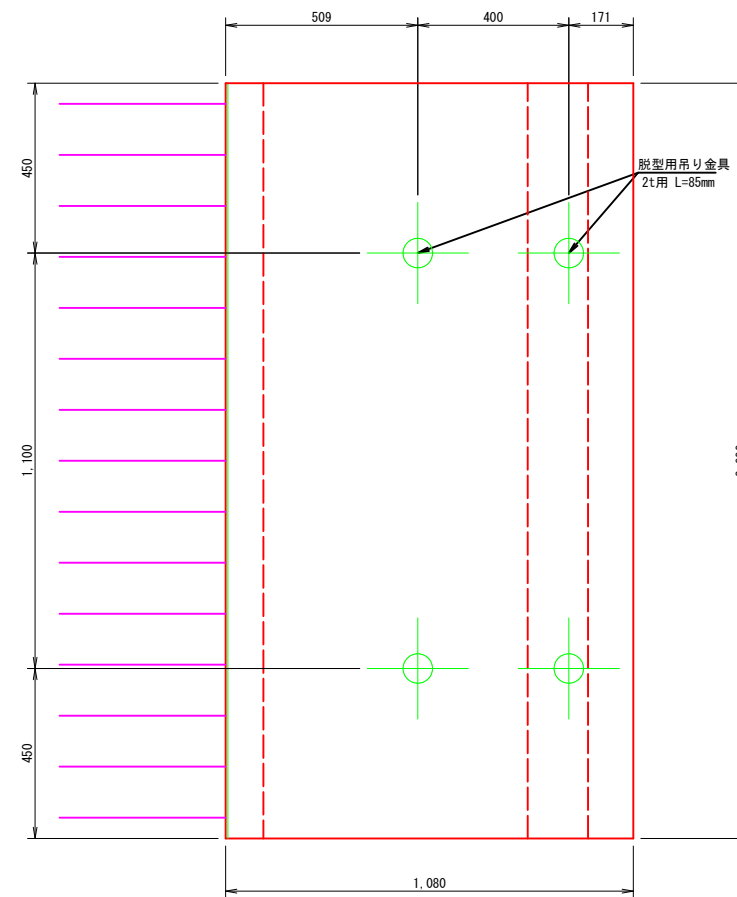
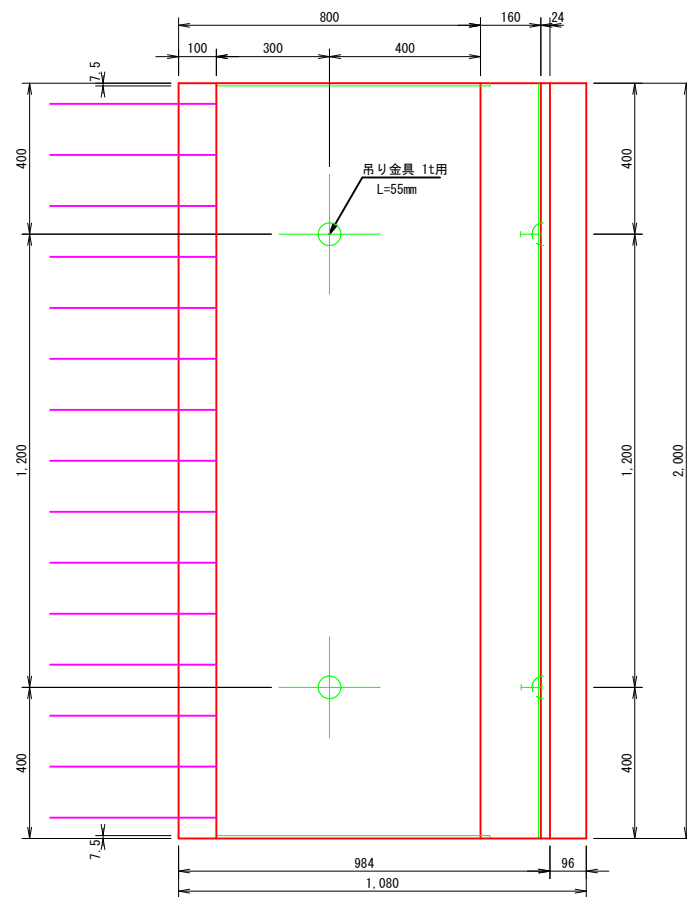
ウィーブホール数量表

径	本数	適用箇所	ウィーブホールの全長
φ50	1	側壁	173 mm

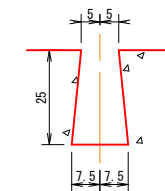
※ ウィーブホールは弁を内側にして埋め込む

A-A矢視図

(脱型用吊り金具配置図)



目地部詳細図
S=1:1

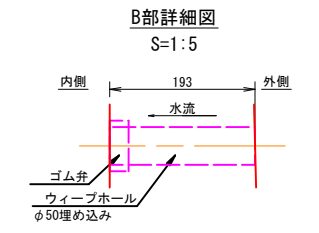
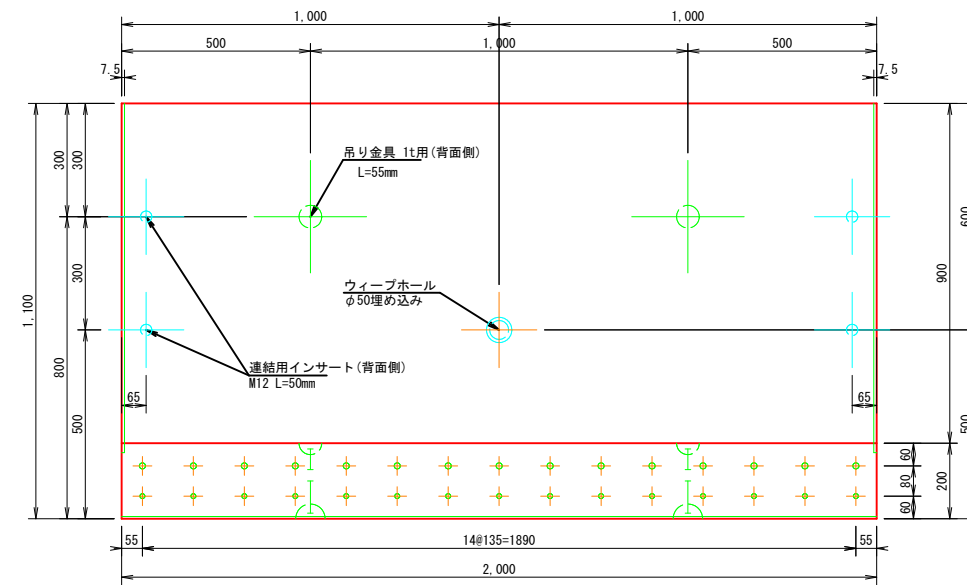
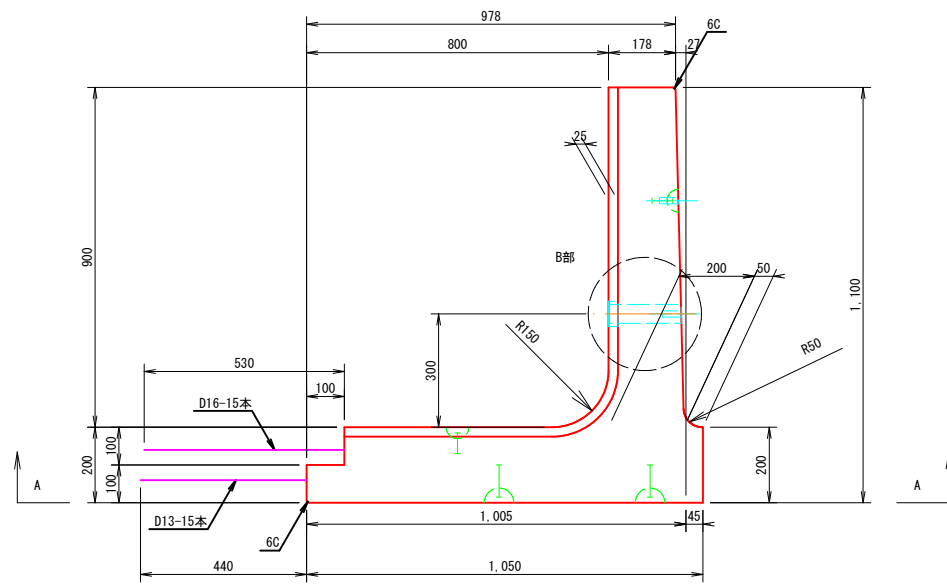


設計基準強度 35N/mm²

路線名	A路線		
	北条用水路改修工事(6工区)		
図名	L形水路製品図(A路線①-1) (参考図)		
位置	倉吉市蔽城 地内		
縮尺	S=1/10	単位	m
図号	1 2		
令和8年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所		

L形水路製品図(A路線①-2) (参考図)

S=1/10



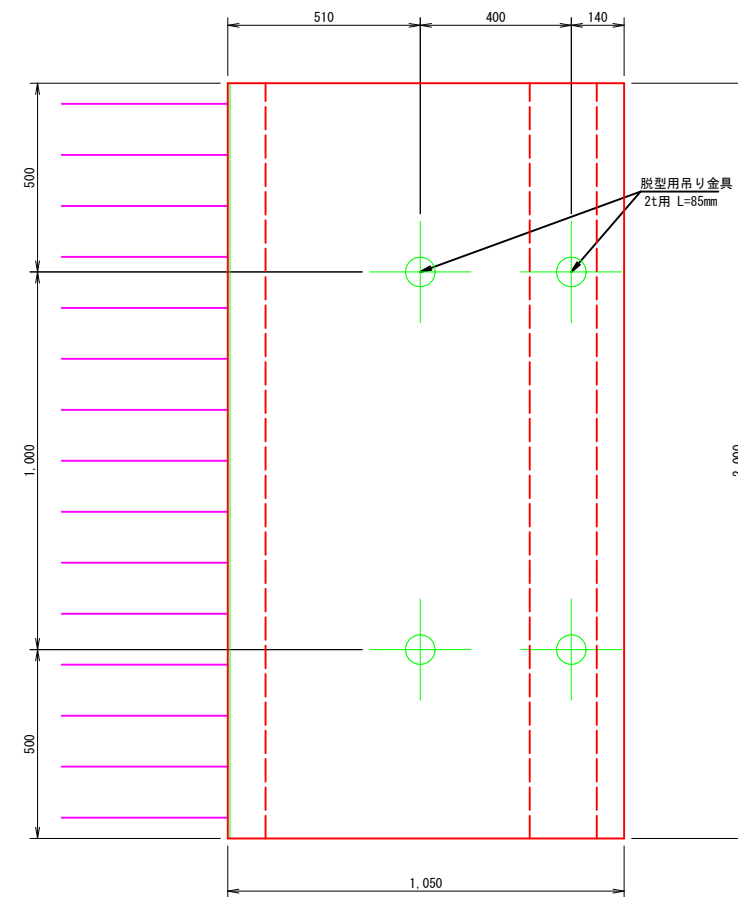
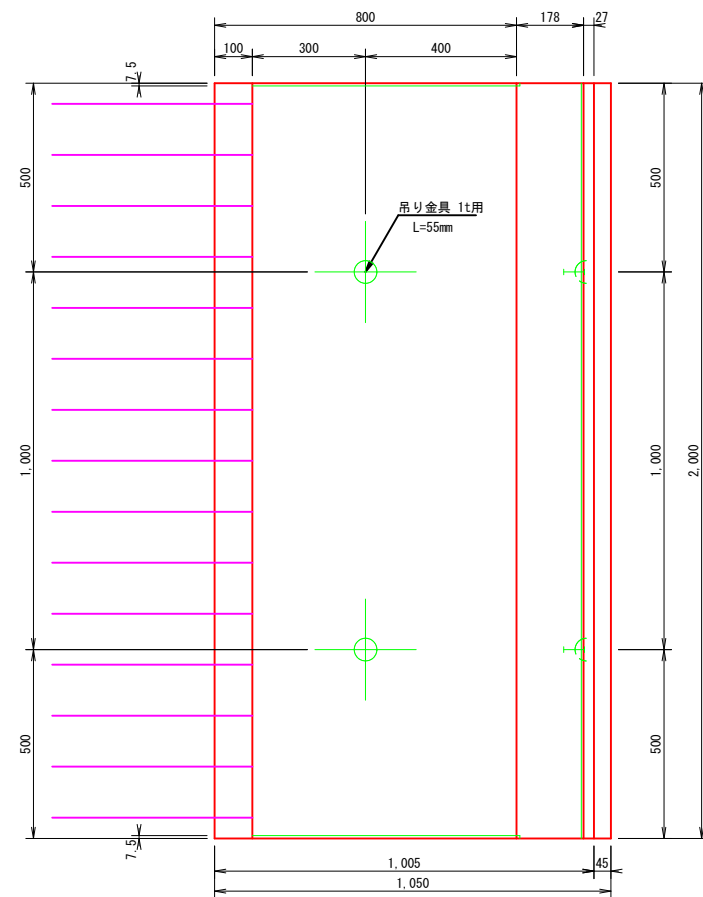
ワイブホール数量表

径	本数	適用箇所	ワイブホールの全長
φ50	1	側壁	193 mm

※ ワイブホールは弁を内側にして埋め込む

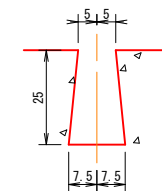
A-A矢視図

(脱型用吊り金具配置図)



目地部詳細図

S=1:1

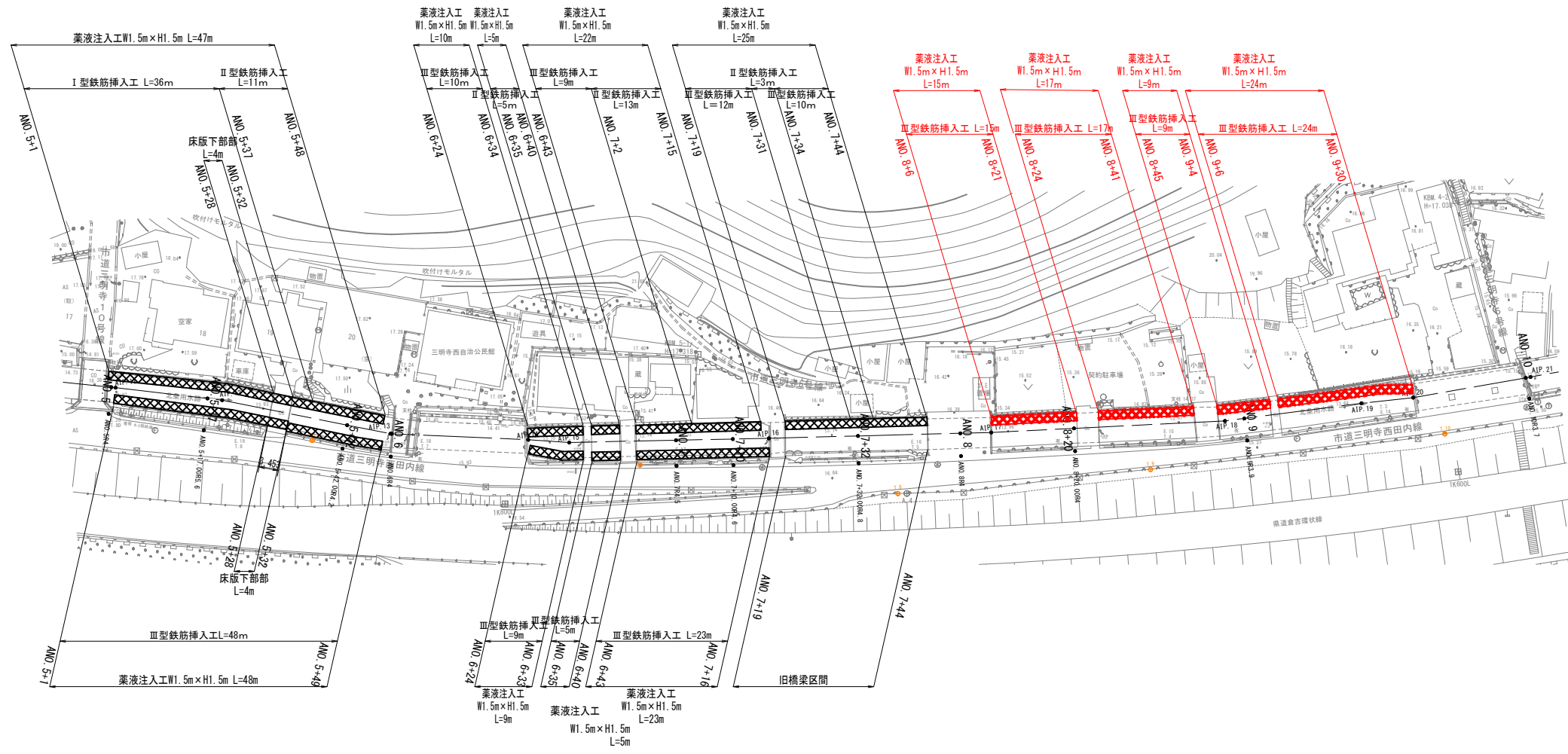


設計基準強度 35N/mm²

路線名	A路線		
	北条用水路改修工事 (6工区)		
図名	L形水路 製品図(A路線①-2) (参考図)		
位置	倉吉市蔽城 地内		
縮尺	S=1/10	単位	m
図号	14		
令和8年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所		

鉄筋挿入工・薬液注入工計画平面図（参考図）

S=1:500

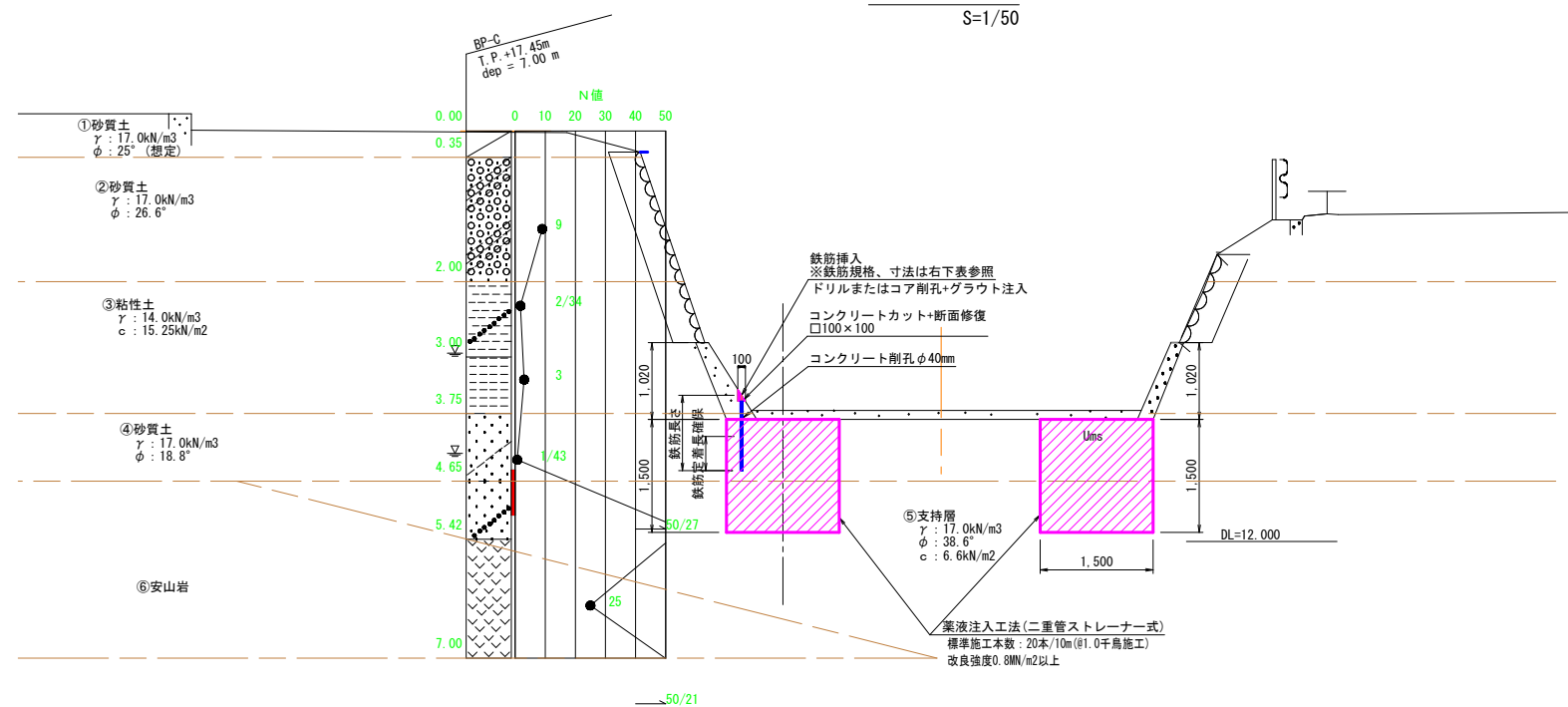


路線名	A路線		
	北条用水路改修工事（6工区）		
図名	鉄筋挿入工・薬液注入工計画平面図 （参考図）		
位置	倉吉市巖城 地内		
縮尺	S=1:500	単位	m
図号	16		
	令和8年度施行	鳥取県	
	鳥取県中部総合事務所		

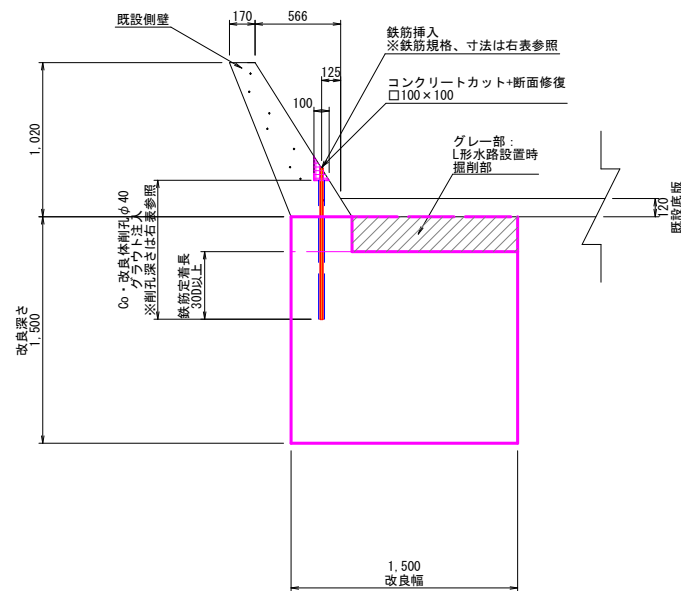
A3印刷時は縮尺を1/2倍すること

鉄筋挿入工計画図（参考図）

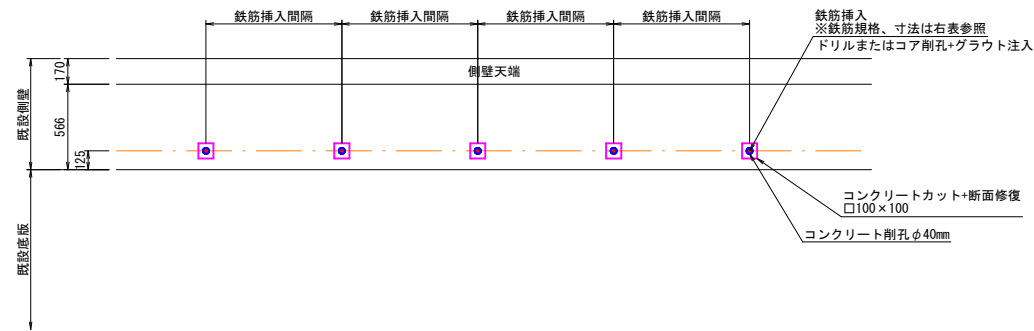
全体図
S=1/50



拡大断面図
S=1/25



平面図
S=1/25

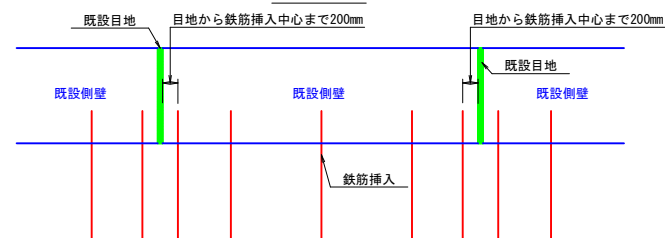


鉄筋挿入工・削孔

型式	最大作用水平力	鉄筋挿入間隔	鉄筋径	鉄筋長さ	必要定着長(30D)	削孔深さ
I型	53.8kN/m	0.5m	D13	1.0m	390mm	920mm
II型	34.8kN/m	0.6m	D13	1.0m	390mm	920mm
III型	11.8kN/m	1.1m	D13	1.0m	390mm	920mm

※既設側壁目地位置からの鉄筋挿入中心位置は200mmとし、鉄筋挿入間隔が上表間隔以下となるよう挿入位置を選定すること。

側壁正面図(参考)



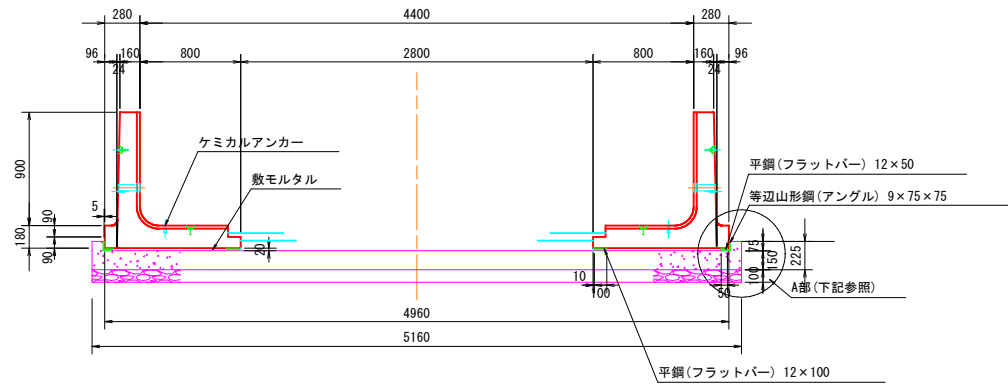
路線名	A路線	
北条用水路改修工事(6工区)		
図名	鉄筋挿入工計画図(参考図)	
位置	倉吉市巖城	
縮尺	図示	単位 M, MM
図号	18	
令和8年度施行		鳥取県
鳥取県中部総合事務所		

A3印刷時は縮尺を1/2倍すること

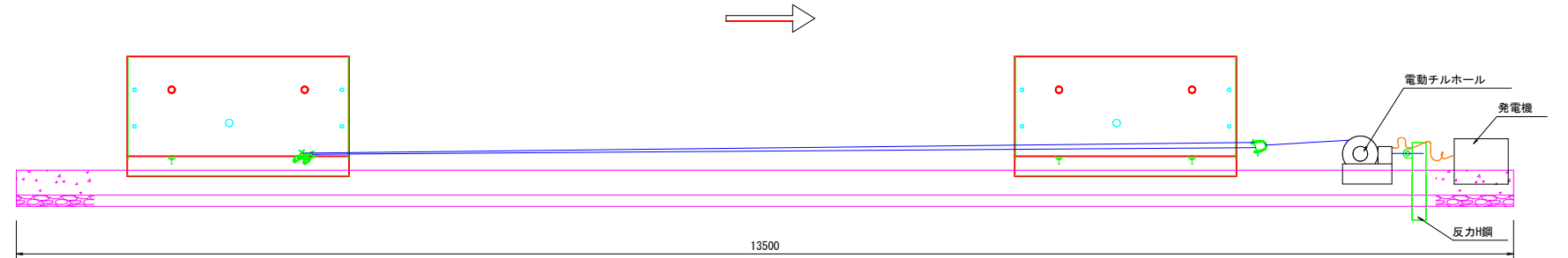
横引き工法平面・断面図(参考図)

S=1:30

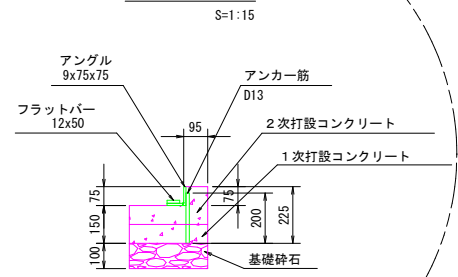
断面図



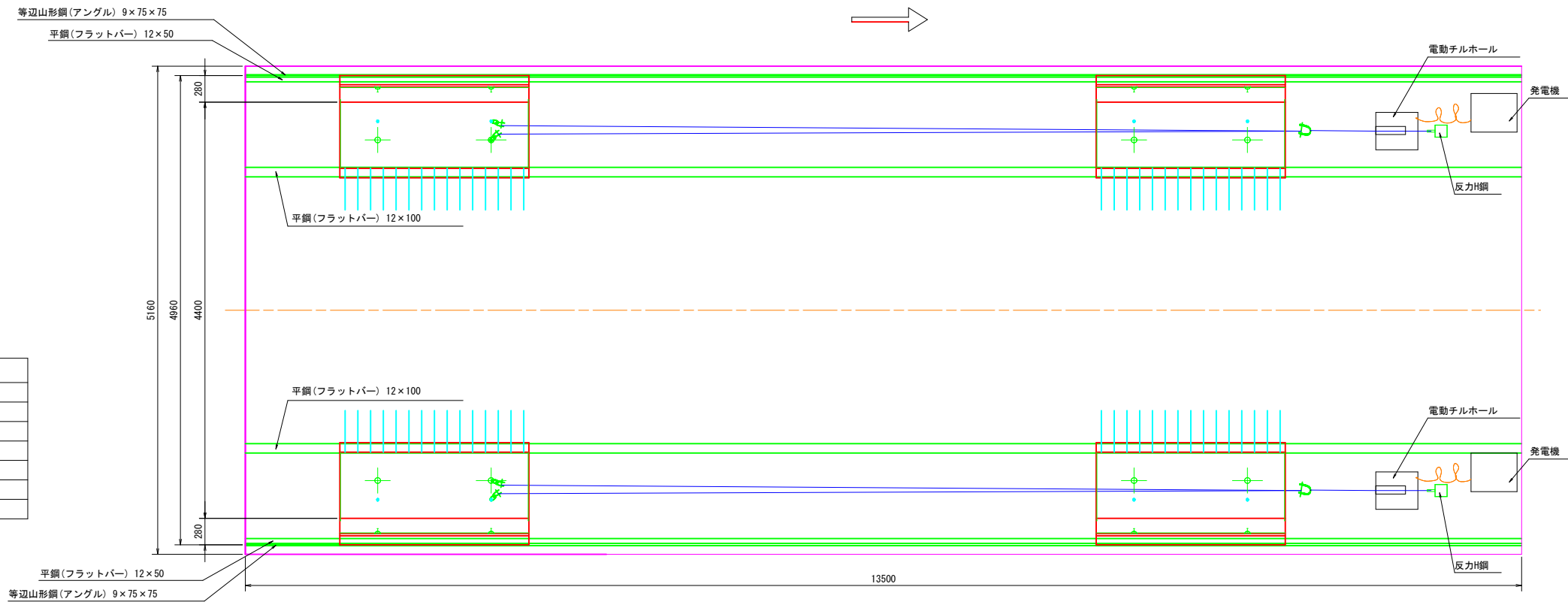
側面図



A部詳細図



平面図



基礎部数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
敷モルタル	1:3	m ³	0.518	$[(1.08 - 0.061) \times 0.02 - (0.1 \times 0.012)] \times 13.5 \times 2$
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	10.624	$(5.16 \times 0.15 + 0.086 \times 0.075 \times 2) \times 13.5$
型枠		m ²	6.075	$(0.15 + 0.075) \times 2 \times 13.5$
基礎碎石	RC-40	m ²	69.660	t=100mm 5.16 × 13.5
山形鋼	75x75x9	t	0.269	9.96 (kg/m) / 1000 × 13.5 × 2
平鋼	50x12	t	0.128	4.71 (kg/m) / 1000 × 13.5 × 2
平鋼	100x12	t	0.255	9.42 (kg/m) / 1000 × 13.5 × 2

路線名	A路線	
北条用水路改修工事(6工区)		
図名	横引き工法平面・断面図(参考図)	
位置	倉吉市巖城	
縮尺	図示	単位 M, MM
図号	19	
令和8年度施行		鳥取県
鳥取県中部総合事務所		

A3印刷時は縮尺を1/2倍すること